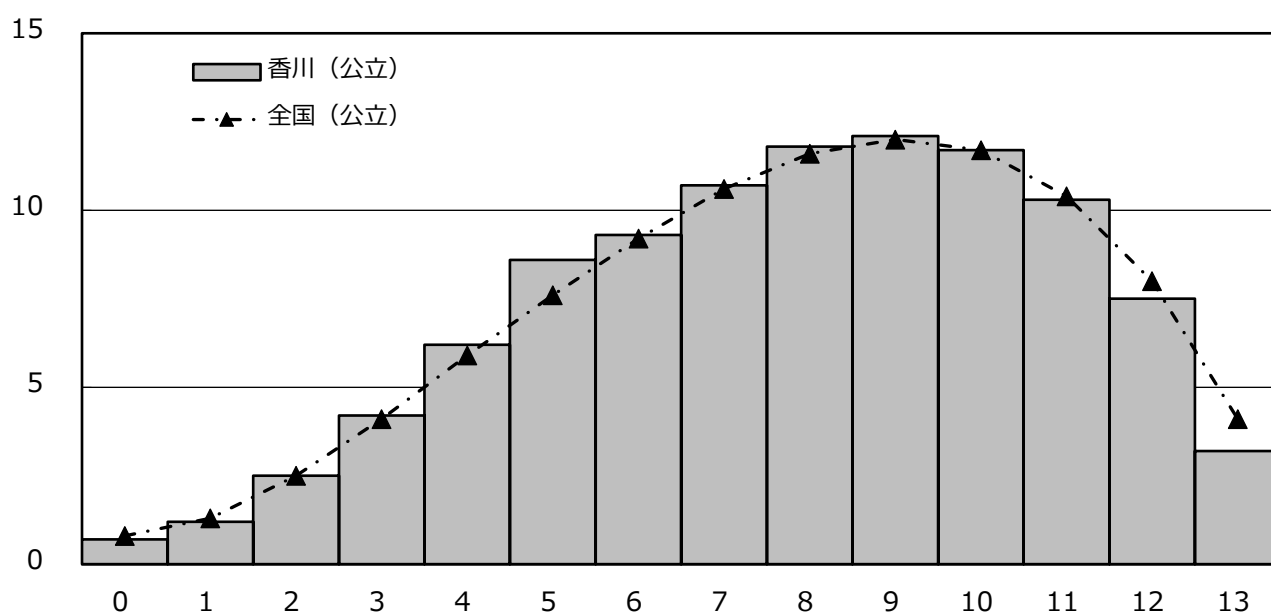


Ⅱ 教科に関する調査結果

1 小学校国語の結果分析

1 令和8年度調査結果の集計値

小学校算数	児童数	平均正答数 / 設問数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
香川（公立）	7,280	7.8 / 13	60	8.0	3.0
全国（公立）	922,411	7.9 / 13	61 (60.9)	8.0	3.0



2 令和4～8年度の香川県と全国の調査結果

小学校国語					
調査年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
香川（公立） 平均正答率（%）	67	67	67	67	60
全国（公立） 平均正答率（%）	66 (65.6)	67 (67.2)	68 (67.7)	67 (66.8)	61 (60.9)
香川と全国との差 (pt)	1	0	▲1	0	▲1

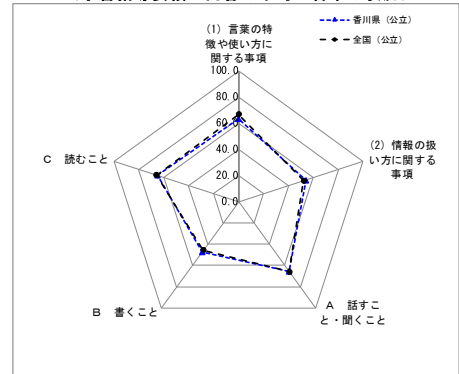
3 令和4～8年度の内容別調査結果

小学校国語							
学習指導要領の内容		思考力、判断力、表現力等			知識及び技能		
		話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと	言葉の特徴や使い 方に関する事項	情報の扱い方に 関する事項	我が国の言語文 化に関する事項
令和八年度	香川（公立） 平均正答率（％）	65.6	47.3	65.0	63.4	53.9	
	全国（公立） 平均正答率（％）	65.8	45.7	65.9	66.8	52.3	
	香川と全国との差 （pt）	▲0.2	1.6	▲0.9	▲3.4	1.6	
令和七年度	香川（公立） 平均正答率（％）	67.3	71.0	58.5	74.2	63.0	79.3
	全国（公立） 平均正答率（％）	66.3	69.5	57.5	76.9	63.1	81.2
	香川と全国との差 （pt）	1.0	1.5	1.0	▲2.7	▲0.1	▲1.9
令和六年度	香川（公立） 平均正答率（％）	59.6	68.6	72.5	60.7	86.7	77.2
	全国（公立） 平均正答率（％）	59.8	68.4	70.7	64.4	86.9	74.6
	香川と全国との差 （pt）	▲0.2	0.2	1.8	▲3.7	▲0.2	2.6
令和五年度	香川（公立） 平均正答率（％）	74.0	29.9	71.4	69.3	65.9	
	全国（公立） 平均正答率（％）	72.6	26.7	71.2	71.2	63.4	
	香川と全国との差 （pt）	1.4	3.2	0.2	▲1.9	2.5	
令和四年度	香川（公立） 平均正答率（％）	69.6	48.7	66.1	69.8		82.3
	全国（公立） 平均正答率（％）	66.2	48.5	66.6	69.0		77.9
	香川と全国との差 （pt）	3.4	0.2	▲0.5	0.8		4.4

4 問題別調査結果【国語】

分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
				香川県(公立)	全国(公立)
全体			13	60	60.9
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	63.4	66.8
		(2) 情報の扱い方にに関する事項	2	53.9	52.3
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0		
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	65.6	65.8
		B 書くこと	2	47.3	45.7
		C 読むこと	2	65.0	65.9
	評価の観点	知識・技能	6	60.2	62.0
思考・判断・表現		7	60.2	60.1	
主体的に学習に取り組む態度		0			
問題形式	選択式	9	61.5	61.9	
	短答式	2	55.9	62.6	
	記述式	2	58.7	54.9	

＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容				評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			知識及び技能				思考力、判断力、表現力等			選択式	短答式	記述式	香川県(公立)	全国(公立)	香川県(公立)	全国(公立)
			(1) 言葉の特徴や使い方にに関する事項	(2) 情報の扱い方にに関する事項	(3) 我が国の言語文化に関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
1ー	【構成メモ】の工夫として適切なものを選択する	相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができるかどうかをみる				3・4 イ			○		○		74.3	73.9	0.7	0.8
1二(1)	【動画の一部】の工夫として適切なものを選択する	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる				5・6 ウ			○		○		59.0	60.2	0.5	0.6
1二(2)	【動画の一部】の太線囲みの部分の工夫として適切なものを選択する	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる				5・6 ウ			○		○		63.6	63.2	0.6	0.7
1二(3)	〈音声〉の下線部の工夫の効果として適切なものを選択する	比喩や反復などの表現の工夫に気付くことができるかどうかをみる	5・6 ク						○		○		68.8	65.2	0.7	0.8
2ー	花山さんの文章の工夫を説明したものとして適切なものを選択する	筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができるかどうかをみる					5・6 イ		○		○		57.7	57.9	0.7	0.8
2二	【花山さんの文章の一部】の下線部①に続く文として適切なものを選択する	考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解することができるかどうかをみる	3・4 ア						○		○		55.4	48.9	1.0	1.1
2三ア	【花山さんの文章の一部】の下線部アを、漢字を使って書き直す(みじか・い)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができるかどうかをみる	5・6 エ						○		○		84.6	80.0	2.3	4.1
2三イ	【花山さんの文章の一部】の下線部イを、漢字を使って書き直す(ふしぎ)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができるかどうかをみる	5・6 エ						○		○		27.2	45.2	5.7	6.6
2四	【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く	引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる				5・6 エ			○			○	36.9	33.5	3.5	5.2
3ー	【文章】の特徴として適切なものを選択する	話や文章の種類とその特徴について理解することができるかどうかをみる	5・6 カ						○		○		73.2	76.7	1.5	2.2
3二	傍線部①、②、③について【林さんのメモ】にどのように整理したのかを説明したものとして適切なものを選択する	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる	5・6 イ						○		○		52.3	55.6	1.6	2.5
3三(1)	【話し合いの様子の一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	目的に応じて、必要な情報を見付けることができるかどうかをみる					5・6 ウ		○		○		49.4	55.5	2.2	3.3
3三(2)	【文章】を読んで考えたことを、自分の経験と結び付けてまとめて書く	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる					5・6 オ		○			○	80.5	76.4	11.2	15.6

■正答率が全国より 3 pt 以上高い問題

【小学校国語】（全 13 問中 5 問）

問題 番号	問題の概要	内容	評価 観点	問題 形式	香川 正答率 (%)	香川 無解答率 (%)	全国の 正答率 との差 (pt)
2 二	【花山さんの文章の一部】の下線部①に続く文として適切なものを選択する	情報	知技	選択	55.4	1.0	6.5
2 三 ア	【花山さんの文章の一部】の下線部アを、漢字を使って書き直す（みじか-い）	言葉	知技	短答	84.6	2.3	4.6
3 三 (2)	【文章】を読んで考えたことを、自分の経験と結び付けてまとめて書く	読む	思判表	記述	80.5	11.2	4.1
1 二 (3)	〈音声〉の下線部の工夫の効果として適切なものを選択する	言葉	知技	選択	68.8	0.7	3.6
2 四	【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く	書く	思判表	記述	36.9	3.5	3.4

■正答率が全国より 3 pt 以上低い問題

【小学校国語】（全 13 問中 4 問）

問題 番号	問題の概要	内容	評価 観点	問題 形式	香川 正答率 (%)	香川 無解答率 (%)	全国の 正答率 との差 (pt)
2 三 イ	【花山さんの文章の一部】の下線部イを、漢字を使って書き直す（ふしぎ）	言葉	知技	短答	27.2	5.7	▲18.0
3 三 (1)	【話し合いの様子の一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	読む	思判表	選択	49.4	2.2	▲ 6.1
3 一	【文章】の特徴として適切なものを選択する	言葉	知技	選択	73.2	1.5	▲ 3.5
3 二	傍線部①、②、③について【林さんのメモ】にどのように整理したのかを説明したものとして適切なものを選択する	情報	知技	選択	52.3	1.6	▲ 3.3

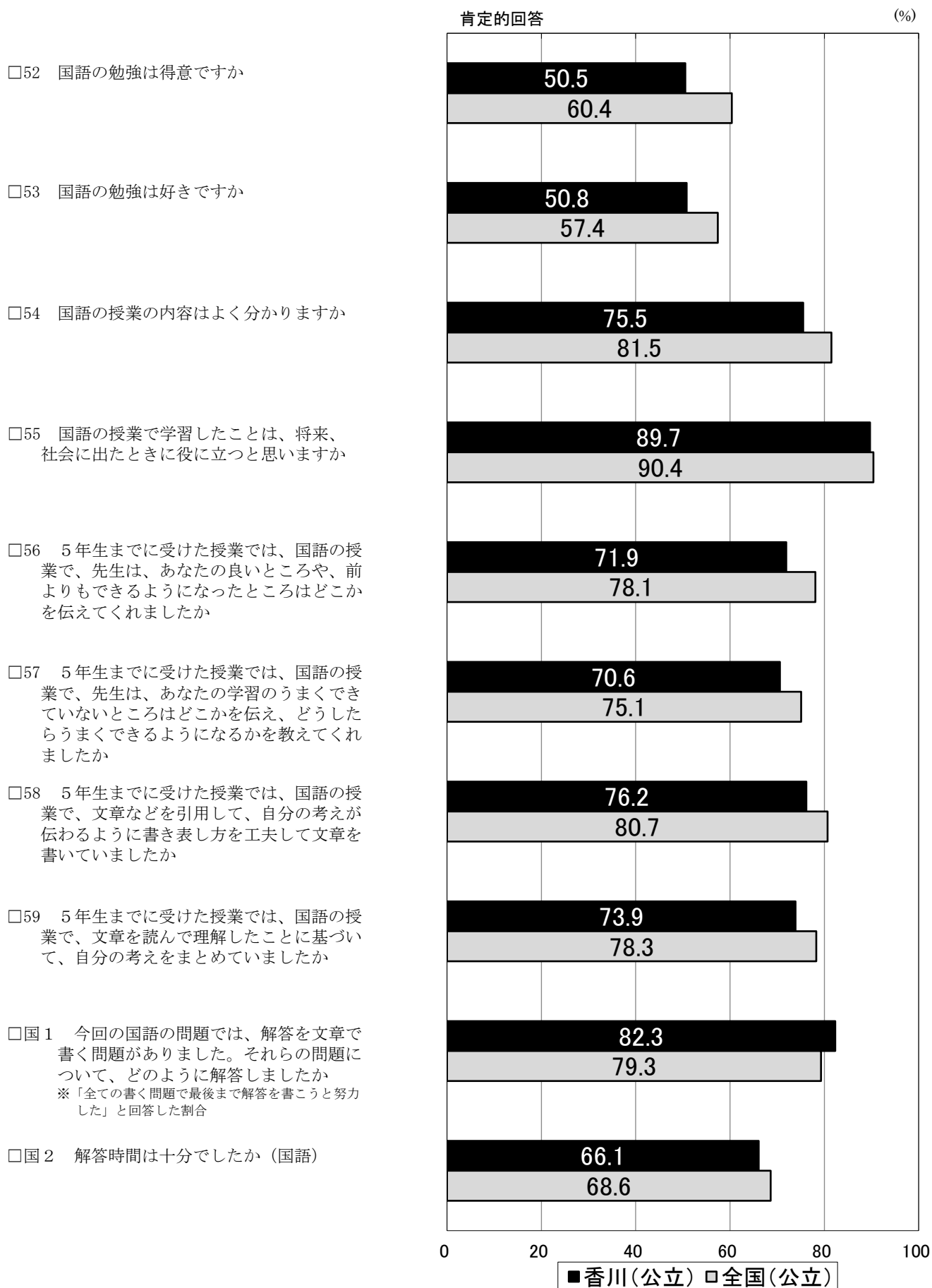
■正答率が低い問題（50%未満）

【小学校国語】（全 14 問中 3 問）

問題 番号	問題の概要	内容	評価 観点	問題 形式	香川 正答率 (%)	香川 無解答率 (%)	全国の 正答率 との差 (pt)
2 三 イ	【花山さんの文章の一部】の下線部イを、漢字を使って書き直す（ふしぎ）	言葉	知技	短答	27.2	5.7	▲18.0
2 四	【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く	書く	思判表	記述	36.9	3.5	3.4
3 三 (1)	【話し合いの様子の一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	読む	思判表	選択	49.4	2.2	▲ 6.1

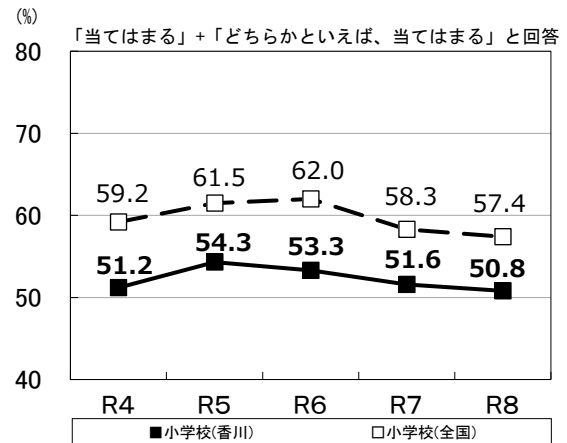
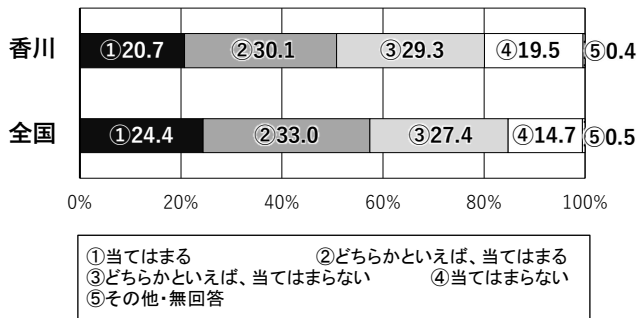
【内容】	【評価観点】	【問題形式】
話すこと・聞くこと : 話聞 書くこと : 書く 読むこと : 読む 言葉の特徴や使い方にに関する事項 : 言葉 情報の扱い方にに関する事項 : 情報 我が国の言語文化に関する事項 : 言文	知識・技能 : 知技 思考・判断・表現 : 思判表 主体的に取り組む態度 : 主体	選択式: 選択 短答式: 短答 記述式: 記述

5 小学校国語に関わる質問の全国との比較

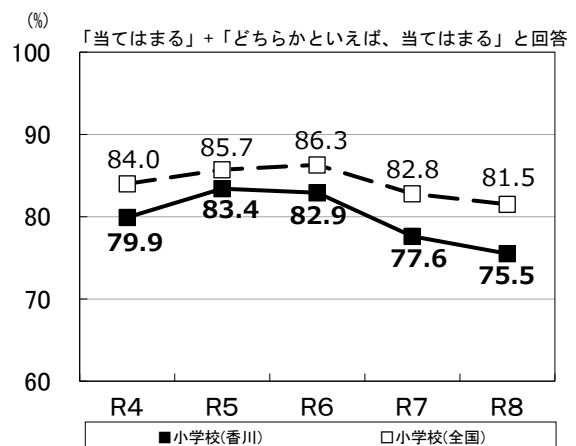
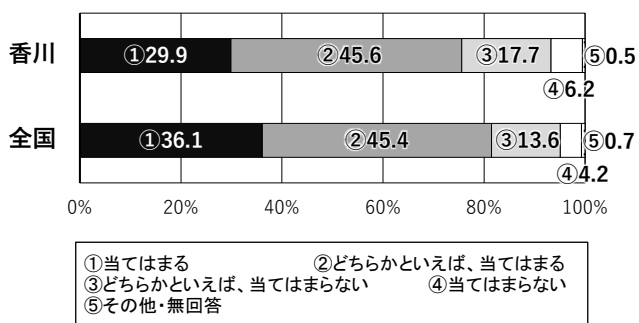


※肯定的回答とは、回答選択肢1＋2を指す。（回答選択肢一覧…P55）

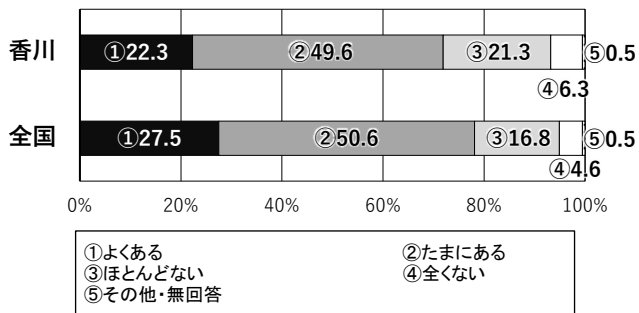
□53 国語の勉強は好きですか



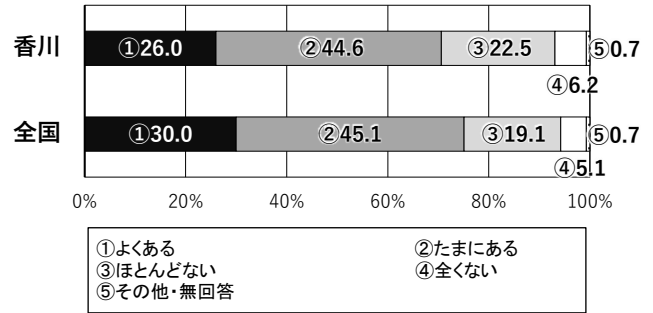
□54 国語の授業の内容はよく分かりますか



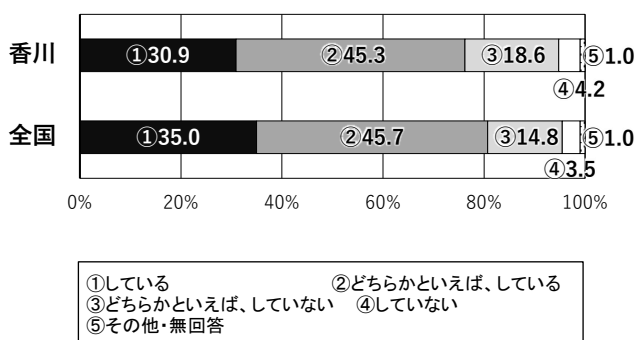
□56 国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか



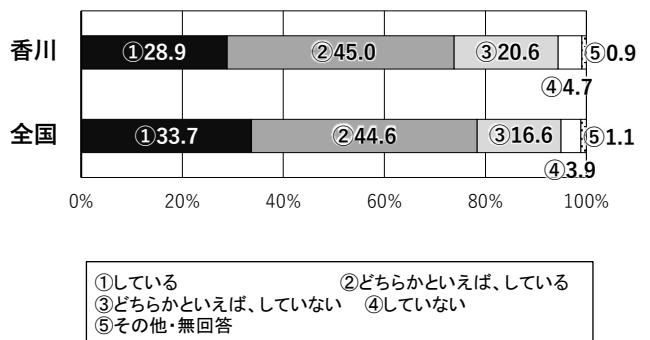
□57 国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてください



□58 国語の授業で、文章などを引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていましたか



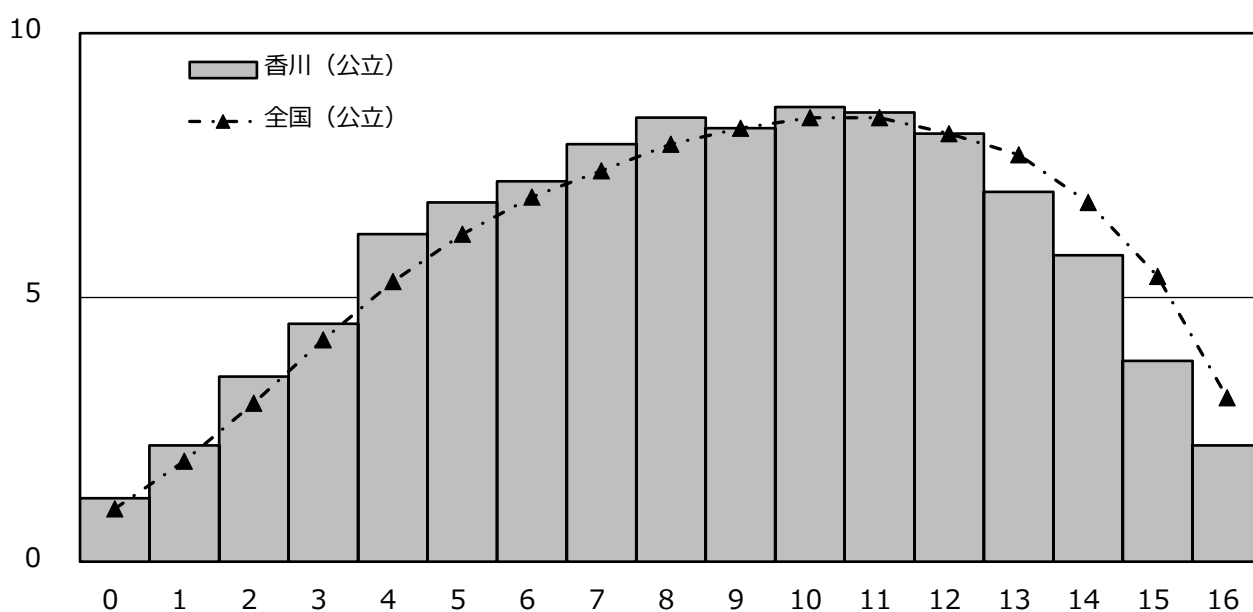
□59 国語の授業で、文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめていましたか



2 小学校算数の結果分析

1 令和8年度調査結果の集計値

小学校算数	児童数	平均正答数 / 設問数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
香川（公立）	7,285	8.6 / 16	54	9.0	3.9
全国（公立）	922,778	9.0 / 16	56 (56.4)	9.0	4.0



2 令和4年度～令和8年度の香川県と全国の調査結果

小学校算数					
調査年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
香川（公立） 平均正答率（%）	65	63	64	59	54
全国（公立） 平均正答率（%）	63 (63.2)	63 (62.5)	63 (63.4)	58 (58.0)	56 (56.4)
香川と全国との差 (pt)	2	0	1	1	▲2

3 令和4～8年度の領域別調査結果

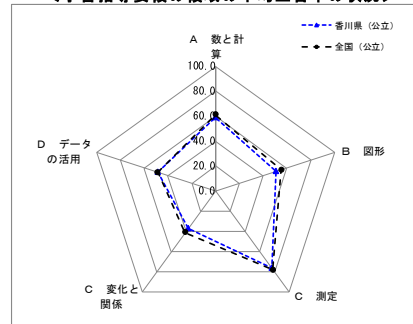
小学校算数						
学習指導要領の領域		数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
令和八年度	香川（公立） 平均正答率（％）	58.9	50.6	75.9	37.2	48.5
	全国（公立） 平均正答率（％）	61.1	55.3	78.1	41.1	48.6
	香川と全国との差 (pt)	▲2.2	▲4.7	▲2.2	▲3.9	▲0.1
令和七年度	香川（公立） 平均正答率（％）	61.5	60.1	57.0	56.7	64.6
	全国（公立） 平均正答率（％）	62.3	56.2	54.8	57.5	62.6
	香川と全国との差 (pt)	▲0.8	3.9	2.2	▲0.8	2.0
令和六年度	香川（公立） 平均正答率（％）	68.7	66.2		51.2	62.8
	全国（公立） 平均正答率（％）	66.0	66.3		51.7	61.8
	香川と全国との差 (pt)	2.7	▲0.1		▲0.5	1.0
令和五年度	香川（公立） 平均正答率（％）	68.3	46.1		70.6	66.8
	全国（公立） 平均正答率（％）	67.3	48.2		70.9	65.5
	香川と全国との差 (pt)	1.0	▲2.1		▲0.3	1.3
令和四年度	香川（公立） 平均正答率（％）	71.3	69.4		51.3	70.7
	全国（公立） 平均正答率（％）	69.8	64.0		51.3	68.7
	香川と全国との差 (pt)	1.5	5.4		0.0	2.0

4 問題別調査結果【算数】

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
			香川(公立)	全国(公立)
全体		16	54	56.4
学習指導要領の領域	A 数と計算	8	58.9	61.1
	B 図形	4	50.6	55.3
	C 測定	1	75.9	78.1
	C 変化と関係	3	37.2	41.1
	D データの活用	4	48.5	48.6
評価の観点	知識・技能	12	56.7	60.1
	思考・判断・表現	4	45.5	45.4
	主体的に学習に取り組む態度	0		
問題形式	選択式	5	53.0	56.0
	短答式	8	55.9	59.7
	記述式	3	49.9	48.5

(注) 「学習指導要領の領域」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、各区分の問題数を合計した数は「全体」の問題数とは一致しない。

＜学習指導要領の領域の平均正答率の状況＞



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度	問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		
			A 数と計算	B 図形	C 測定	C 変化と関係	D データの活用		選択式	短答式	記述式	香川 (公立)	全国 (公立)	香川 (公立)	全国 (公立)	
1 (1)	一辺が8 cmの立方体の体積を求める式を書く	立方体の体積の計算による求め方について理解しているかどうかをみる		5 (4) ア(イ)					○		○		61.9	72.7	0.9	1.3
1 (2)	直方体の箱の形の六つの面のうち、四つの面が示されたとき、残りの二つの面の縦と横の長さを書く	直方体の箱の形を構成する面について理解しているかどうかをみる		2 (1) ア(ウ) 4 (2) ア(ア)					○		○		63.0	63.0	1.3	1.7
1 (3)	1立方センチメートルの立方体を36個使ってきた直方体の体積を書く	体積の意味について理解しているかどうかをみる		5 (4) ア(ア)					○		○		34.4	40.1	2.4	4.2
1 (4)	四つの箱のまとめ方によって宅配便の送料に違いがあるかを調べるために、直方体の送料の求め方とその答えを書く	日常生活の問題を解決するために、図形を構成する要素に着目して直方体の三つの辺の長さを捉え、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	2 (2) ア(ア)	4 (2) ア(ア) ※			3 (1) ア(ア)	○			○		43.1	45.2	3.6	5.8
2 (1)	74291の百の位の数を四捨五入して、千の位までの概数で表したものを選ぶ	数を四捨五入して、概数で表すことができるかどうかをみる	4 (2) ア(イ)					○			○		63.5	66.5	1.0	1.0
2 (2)	インゲメ14匹が動物園全体のカメの数の20%に当たるときの、動物園全体のカメの数を求める式と答えを書く	百分率で表された割合と比較量から、基準量を求めることができるかどうかをみる				5 (3) ア(イ)		○			○		48.6	53.1	4.1	7.2
2 (3)	ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ	単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解し、その商から二つの広場のどちらの方が混んでいるのかについて判断できるかどうかをみる				5 (2) イ(ア)		○			○		32.0	36.1	1.0	1.6
2 (4)	赤いテープの長さが、白いテープの長さの1.5倍になっている図を二つ選ぶ	基準量、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶことができるかどうかをみる	4 (4) ア(ア)			5 (3) ア(ア)		○			○		31.0	34.2	0.9	1.5
3 (1)	1、5、9の3枚のカードを当てはめてつくることのできる最も大きい数を書く	小数が整数と同じ十進位取り記数法の仕組みで表されていることを理解し、条件に合う小数をつくることのできるかどうかをみる	4 (4) ア(イ)					○			○		93.4	94.5	0.8	1.0
3 (2)	二つの小数のどちらが5に近いかを判断するために、6.37-5と5-3.76を計算する	整数と小数の減法の計算をすることができるかどうかをみる	4 (4) ア(ウ)					○			○		55.7	58.1	1.8	2.2
3 (3)	7/3と7/4のどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く	異分母の分数の大小を判断し、その理由を数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる		4 (5) ア(ア) 5 (4) ア(ア) ア(ア) イ(ア)					○		○		43.0	44.0	2.2	3.2
3 (4)	5/3を表す目盛りが示された数直線上で、1を表す目盛りを選ぶ	単位分数の個数に着目し、数直線上の1を表す目盛りを捉えることができるかどうかをみる		3 (6) ア(ア) ア(イ)				○			○		65.8	68.1	2.3	2.7
4 (1)	全員分のアンケートが整理されていない学級を見付け、その根拠となる人数を表1と表2の中から書く	示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できるかどうかをみる					3 (1) ア(ア) ※	○			○		63.7	56.2	2.7	3.7
4 (2)	昔遊びの計画を見て、全体で使える時間の中で、「前半」に使える時間は何分間かを書く	示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めることができるかどうかをみる	2 (2) ア(ア) 3 (4) ア(ア)		3 (2) ア(イ)			○			○		75.9	78.1	2.5	3.4
4 (3)	二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く	二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる					4 (1) ア(ア)	○			○		14.2	17.9	2.8	3.9
4 (4)	帯グラフから、「いっしょに話ができたこと」の割合が約何%かを選ぶ	帯グラフの特徴と読み方を理解し、およその割合を読み取ることができるかどうかをみる					5 (1) ア(ア)	○			○		72.8	74.9	7.9	6.9

※本設問においては、思考力、判断力、表現力等をもつために用いる知識及び技能を示している。

■正答率が全国より 3 pt 以上高い問題

【小学校算数】（全 16 問中 1 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
4(1)	全員分のアンケートが整理されていない学級を見付け、その根拠となる人数を表 1 と表 2 の中から書く	デ活	思判表	記述	63.7	2.7	7.5

■正答率が全国より 3 pt 以上低い問題

【小学校算数】（全 16 問中 6 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
1(1)	一辺が 8 cm の立方体の体積を求める式を書く	図形	知技	短答	61.9	0.9	▲10.8
1(3)	1 立方センチメートルの立方体を 36 個使ってできた直方体の体積を書く	図形	知技	短答	34.4	2.4	▲5.7
2(2)	イシガメ 14 匹が動物園全体のカメの数の 20% に当たるときの、動物園全体のカメの数を求める式と答えを書く	変関	知技	短答	48.6	4.1	▲4.5
2(3)	ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ	変関	思判表	選択	32.0	1.0	▲4.1
4(3)	二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く	デ活	知技	短答	14.2	2.8	▲3.7
2(4)	赤いテープの長さが、白いテープの長さの 1.5 倍になっている図を二つ選ぶ	変関計算	知技	選択	31.0	0.9	▲3.2

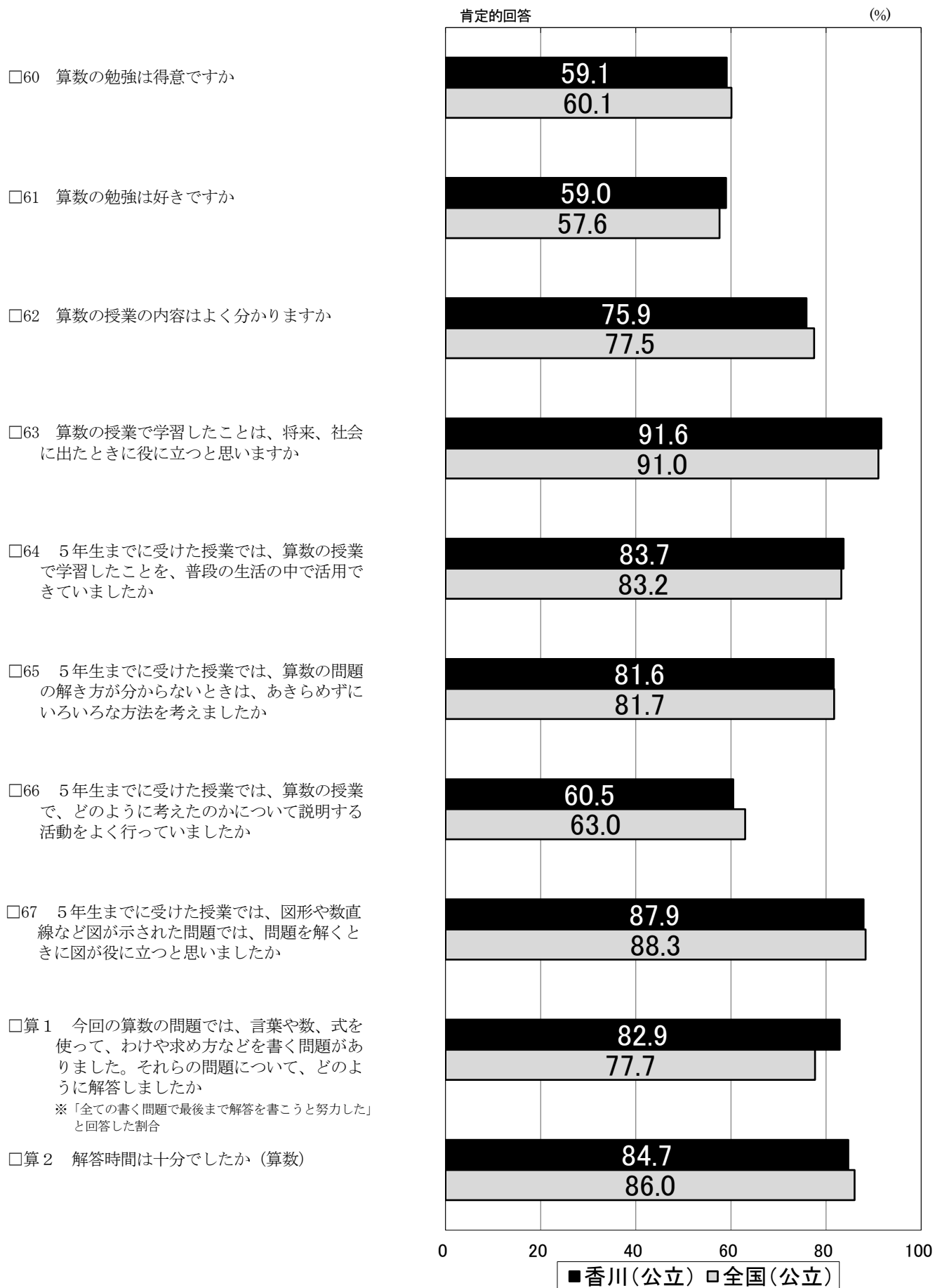
■正答率が低い問題（50%未満）

【小学校算数】（全 16 問中 7 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
4(3)	二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く	デ活	知技	短答	14.2	2.8	▲3.7
2(4)	赤いテープの長さが、白いテープの長さの 1.5 倍になっている図を二つ選ぶ	変関計算	知技	選択	31.0	0.9	▲3.2
2(3)	ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ	変関	思判表	選択	32.0	1.0	▲4.1
1(3)	1 立方センチメートルの立方体を 36 個使ってできた直方体の体積を書く	図形	知技	短答	34.4	2.4	▲5.7
3(3)	$7/3$ と $7/4$ のどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く	計算	思判表	記述	43.0	2.2	▲1.0
1(4)	四つの箱のまとめ方によって宅配便の送料に違いがあるかを調べるために、直方体イの送料の求め方とその答えを書く	複数	思判表	記述	43.1	3.6	▲2.1
2(2)	イシガメ 14 匹が動物園全体のカメの数の 20% に当たるときの、動物園全体のカメの数を求める式と答えを書く	変関	知技	短答	48.6	4.1	▲4.5

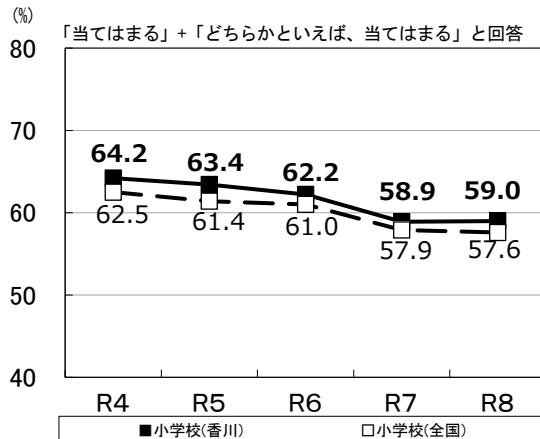
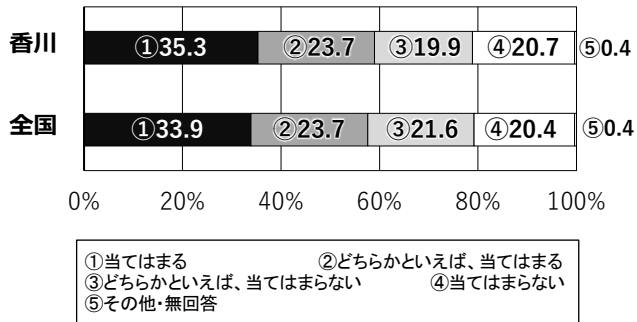
【領域】	【評価観点】	【問題形式】
数と計算 : 計算 図形 : 図形 測定 : 測定 変化と関係 : 変関 データの活用 : デ活	知識・技能 : 知技 思考・判断・表現 : 思判表 主体的に取り組む態度 : 主体	選択式 : 選択 短答式 : 短答 記述式 : 記述

5 小学校算数に関わる質問の全国との比較

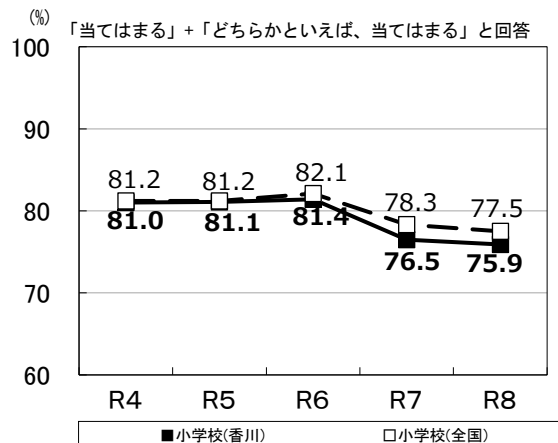
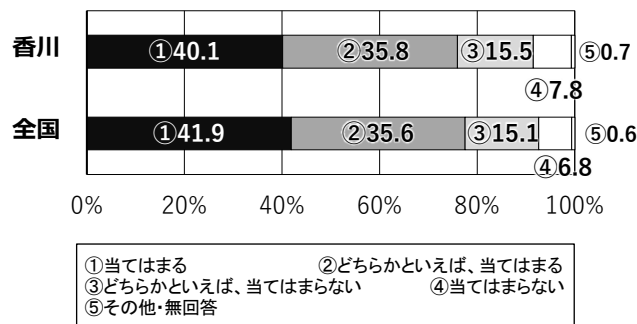


※肯定的な回答とは、回答選択肢1＋2を指す。(回答選択肢一覧…P55)

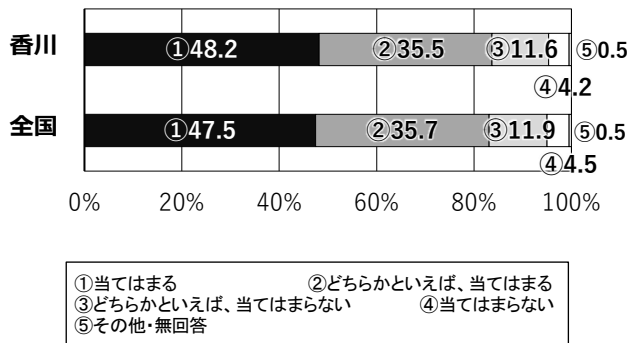
□61 算数の勉強は好きですか



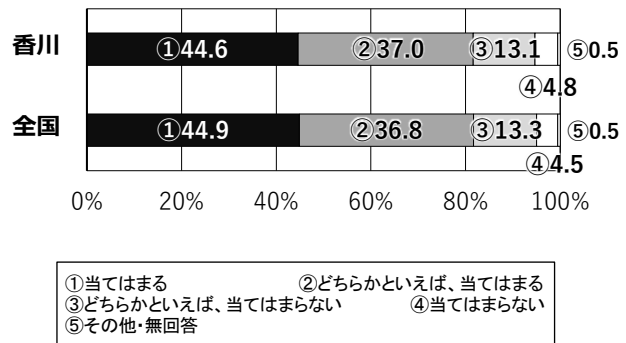
□62 算数の授業の内容はよく分かりますか



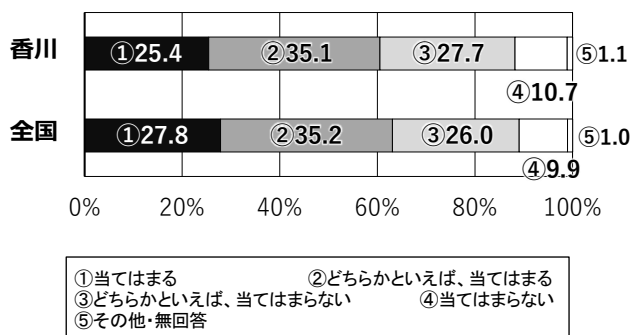
□64 算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていましたか



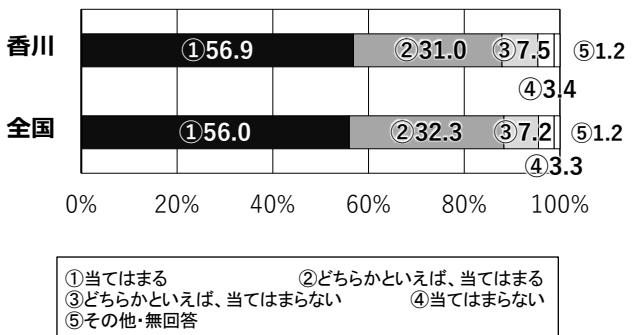
□65 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えましたか



□66 算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていましたか



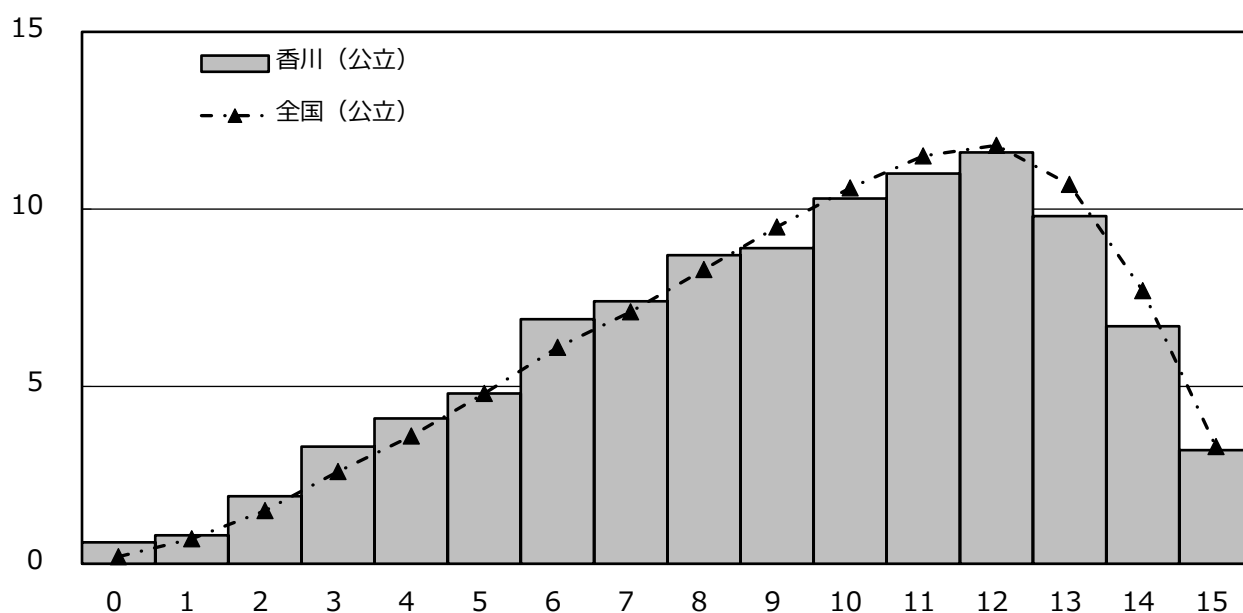
□67 図形や数直線など図が示された問題では、問題を解くときに図が役に立つと思いましたか



3 中学校国語の結果分析

1 令和8年度調査結果の集計値

中学校国語	生徒数	平均正答数 / 設問数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
香川（公立）	6,939	9.3 / 15	62	10.0	3.4
全国（公立）	841,873	9.6 / 15	64 (63.9)	10.0	3.3



2 令和4年度～8年度の県と全国の調査結果

中学校国語					
調査年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
香川（公立） 平均正答率（%）	70	70	57	53	62
全国（公立） 平均正答率（%）	69 (69.0)	70 (69.8)	58 (58.1)	54 (54.3)	64 (63.9)
香川と全国との差 (pt)	1	0	▲1	▲1	▲2

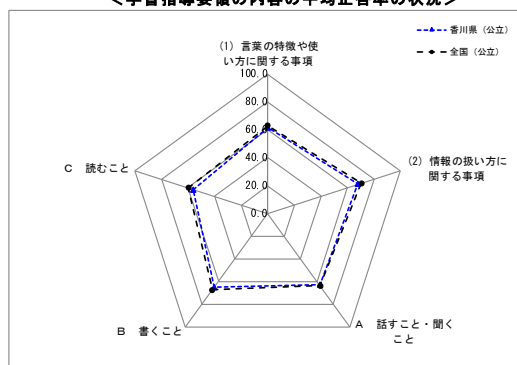
3 令和4～8年度の内容別調査結果

中学校国語							
学習指導要領の内容		思考力、判断力、表現力等			知識及び技能		
		話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと	言葉の特徴や使い 方に関する事項	情報の扱い方に 関する事項	我が国の言語文 化に関する事項
令和八年度	香川（公立） 平均正答率（％）	63.2	65.1	56.3	61.8	68.1	
	全国（公立） 平均正答率（％）	63.9	67.4	59.7	63.0	70.4	
	香川と全国との差 （pt）	▲0.7	▲2.3	▲3.4	▲1.2	▲2.3	
令和七年度	香川（公立） 平均正答率（％）	51.8	52.6	59.9	47.4		
	全国（公立） 平均正答率（％）	53.2	52.8	62.3	48.1		
	香川と全国との差 （pt）	▲1.4	▲0.2	▲2.4	▲0.7		
令和六年度	香川（公立） 平均正答率（％）	56.5	64.3	46.7	59.4	58.5	72.7
	全国（公立） 平均正答率（％）	58.8	65.3	47.9	59.2	59.6	75.6
	香川と全国との差 （pt）	▲2.3	▲1.0	▲1.2	0.2	▲1.1	▲2.9
令和五年度	香川（公立） 平均正答率（％）	81.8	62.8	63.8	64.4	64.5	77.4
	全国（公立） 平均正答率（％）	82.2	63.2	63.7	67.5	63.4	74.7
	香川と全国との差 （pt）	▲0.4	▲0.4	0.1	▲3.1	1.1	2.7
令和四年度	香川（公立） 平均正答率（％）	65.7	50.3	67.5	73.3	50.3	70.2
	全国（公立） 平均正答率（％）	63.9	46.5	67.9	72.2	46.5	70.2
	香川と全国との差 （pt）	1.8	3.8	▲0.4	1.1	3.8	0.0

4 問題別調査結果【国語】

分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
		全体	15	62	63.9
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に 関する事項	5	61.8	63.0
		(2) 情報の扱い方に 関する事項	1	68.1	70.4
		(3) 我が国の言語文化に 関する事項	0		
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	63.2	63.9
		B 書くこと	3	65.1	67.4
		C 読むこと	3	56.3	59.7
評価の観点	知識・技能		6	62.8	64.2
	思考・判断・表現		9	61.5	63.7
	主体的に学習に取り組む態度		0		
問題形式	選択式		9	70.8	72.7
	短答式		3	54.7	55.8
	記述式		3	43.0	45.5

＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容						評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	香川（公立）	全国（公立）	香川（公立）	全国（公立）
			(1) 言葉の特徴や使い方に 関する事項	(2) 情報の扱い方に 関する事項	(3) 我が国の言語文化に 関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと										
1一	「可能の意味」を含んでいるものとして適切なものを選択する	助動詞の働きについて理解しているかどうかをみる	2オ						○			○			82.5	84.3	0.4	0.2
1二	「投げられる」を説明したものとして適切なものを選択する	単語の類別について理解しているかどうかをみる	1エ						○			○			68.4	70.2	0.4	0.3
1三	「ら抜き言葉」であるものを選択する	単語の活用について理解しているかどうかをみる	2オ						○			○			85.4	85.4	0.5	0.2
2一	発言について説明したものとして適切なものを選択する	目的や場面に応じて、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる				1ア			○			○			67.3	68.5	0.5	0.3
2二	話合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する	必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるかどうかをみる				1エ			○			○			68.9	70.4	0.5	0.3
2三	話合いを受けて整理したタブレット端末の画面を説明したものとして適切なものを選択する	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うことができるかどうかをみる		2イ					○			○			68.1	70.4	0.7	0.4
2四	話合いを受けてどのような意見を述べるか、自分の考えを書く	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができるかどうかをみる				2オ			○				○		53.2	52.7	17.7	14.7
3一	文書作成ソフトに表示された意味と用例を参考にして、漢字を書き、漢字の組合せとして適切なものを選択する（とる）	文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができるかどうかをみる	2ウエ						○				○		40.1	39.8	0.5	0.3
3二	気持ちがより伝わるように、表現を工夫して書く	表現の効果を考えて描写することができるかどうかをみる				2ウ			○				○		91.4	92.3	6.0	4.8
3三	文章の展開の意図を説明したものとして適切なものを選択する	段落相互の関係を明確にし、文章の展開を工夫することができるかどうかをみる				2イ			○			○			62.8	65.0	0.8	0.5
3四	書いた文章について、交流を基にして、「この文章のよい点や改善点」と「今後随筆を書くときに生かしたいこと」を書く	表現の工夫とその効果について、読み手からの助言を踏まえ、よい点や改善点を見いだすことができるかどうかをみる				2オ			○				○		41.0	45.0	13.5	10.7
4一	文章全体を三つに分けて整理したものとして適切なものを選択する	文章の中心的部分と付加的な部分について叙述を基に捉えることができるかどうかをみる					1ア		○			○			68.1	71.6	1.0	0.7
4二	国語辞典を参考にして、「ほうふつとさせる」と同じような内容を表す別の表現を文章中から抜き出す	語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上の意味を捉えることができるかどうかをみる	1ウ						○				○		32.5	35.2	22.0	19.8
4三	文章中に書かれている、会話の表情を表す擬音語・擬態語の特徴をまとめたものとして適切なものを選択する	目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈することができるかどうかをみる				1ウ			○			○			66.0	68.7	1.5	1.1
4四	二つの例文を比べながら、擬態語「きっぱり」が表している具体的な様子と擬態語の効果を書く	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができるかどうかをみる				1オ			○				○		34.8	38.9	20.6	18.6

■正答率が全国より 3pt 以上高い問題

【中学校国語】（全 15 問中 0 問）

なし

■正答率が全国より 3pt 以上低い問題

【中学校国語】（全 15 問中 3 問）

問題 番号	問題の概要	内容	評価 観点	問題 形式	香川 正答率 (%)	香川 無解答率 (%)	全国の 正答率 との差 (pt)
4 四	二つの例文を比べながら、擬態語「きっぱり」が表している具体的な様子と擬態語の効果を書く	読む	思判表	記述	34.8	20.6	▲4.1
3 四	書いた文章について、交流を基にして、「この文章のよい点や改善点」と「今後随筆を書くときに生かしたいこと」を書く	書く	思判表	記述	41.0	13.5	▲4.0
4 一	文章全体を三つに分けて整理したものとして適切なものを選択する	読む	思判表	選択	68.1	1.0	▲3.5

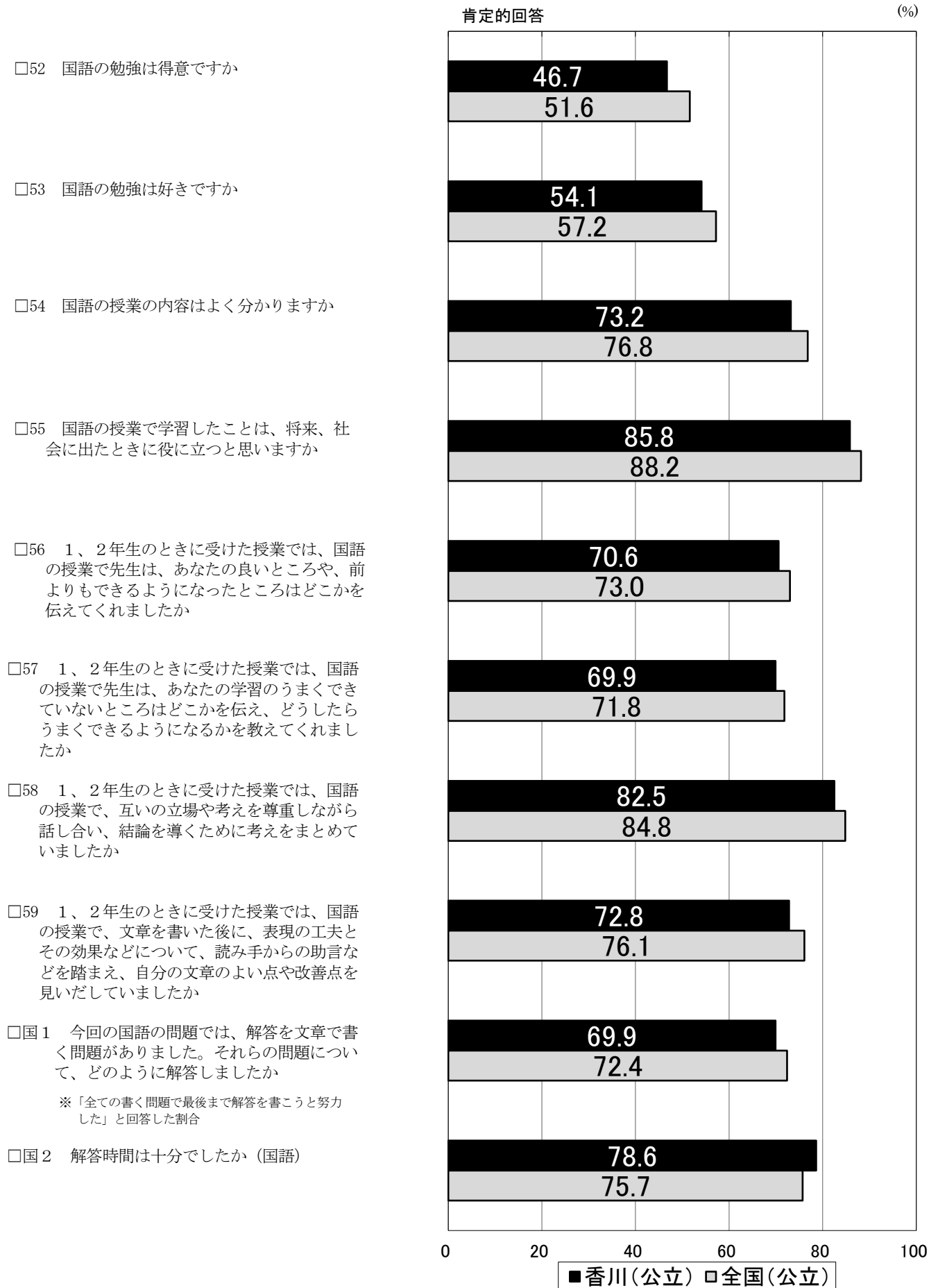
■正答率が低い問題（50%未満）

【中学校国語】（全 15 問中 4 問）

問題 番号	問題の概要	内容	評価 観点	問題 形式	香川 正答率 (%)	香川 無解答率 (%)	全国の 正答率 との差 (pt)
4 二	国語辞典を参考にして、「ほうふつとさせる」と同じような内容を表す別の表現を文章中から抜き出す	言葉	知技	短答	32.5	22.0	▲2.7
4 四	二つの例文を比べながら、擬態語「きっぱり」が表している具体的な様子と擬態語の効果を書く	読む	思判表	記述	34.8	20.6	▲4.1
3 一	文書作成ソフトに表示された意味と用例を参考にして、漢字を書き、漢字の組合せとして適切なものを選択する（とる）	言葉	知技	短答	40.1	0.5	0.3
3 四	書いた文章について、交流を基にして、「この文章のよい点や改善点」と「今後随筆を書くときに生かしたいこと」を書く	書く	思判表	記述	41.0	13.5	▲4.0

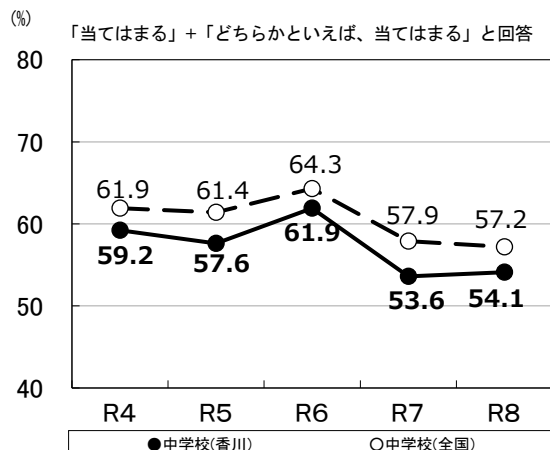
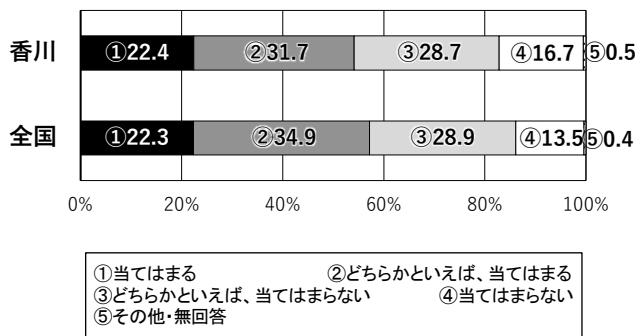
【内容】	【評価観点】	【問題形式】
話すこと・聞くこと : 話聞 書くこと : 書く 読むこと : 読む 言葉の特徴や使い方に関する事項 : 言葉 情報の扱い方に関する事項 : 情報 我が国の言語文化に関する事項 : 言文	知識・技能 : 知技 思考・判断・表現 : 思判表 主体的に取り組む態度 : 主体	選択式 : 選択 短答式 : 短答 記述式 : 記述

5 中学校国語に関わる質問の全国との比較

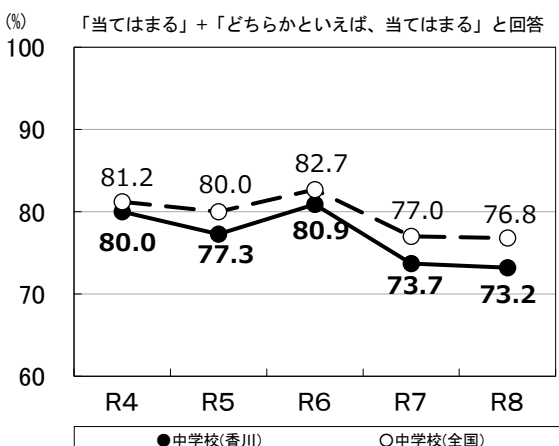
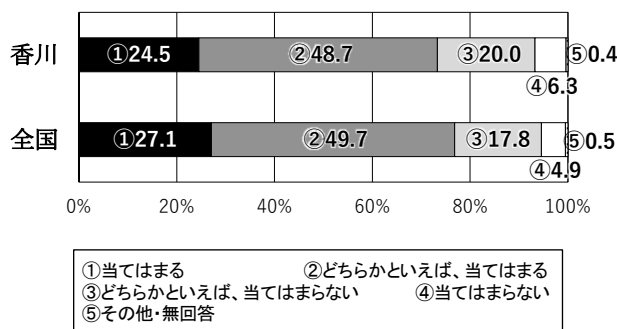


※肯定的な回答とは、回答選択肢1+2を指す。(回答選択肢一覧…P55)

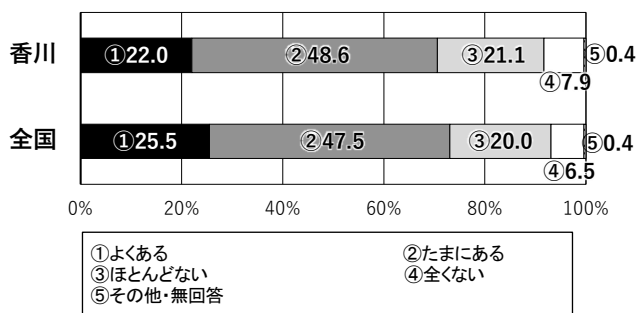
□53 国語の勉強は好きですか



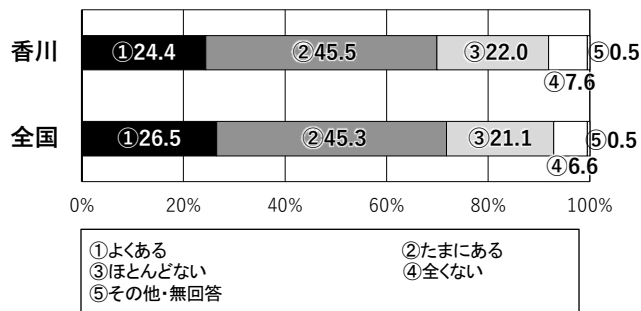
□54 国語の授業の内容はよく分かりますか



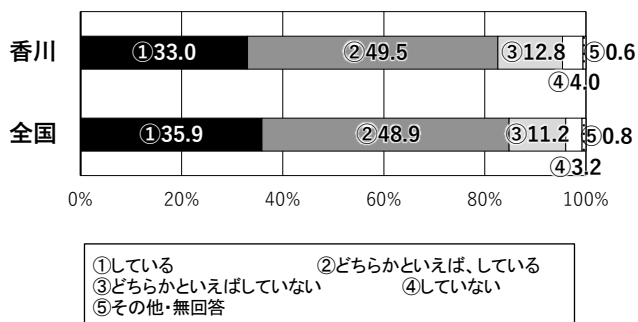
□56 国語の授業で先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれましたか



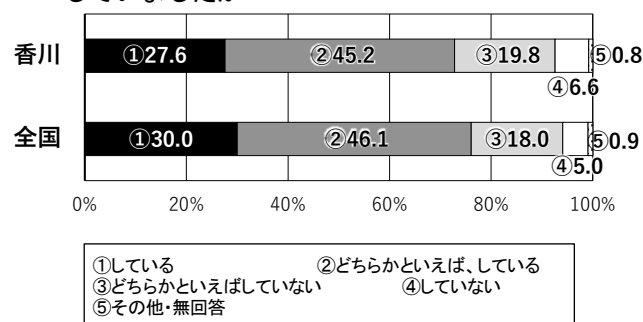
□57 国語の授業で先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくださいましたか



□58 国語の授業で、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめていましたか



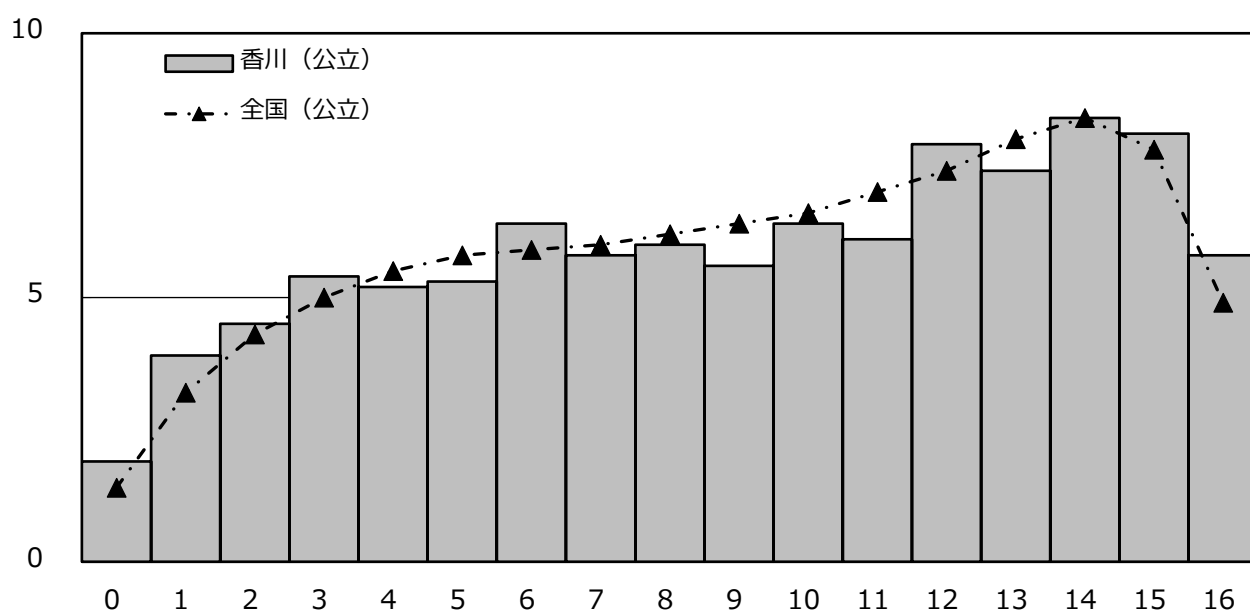
□59 国語の授業で、文章を書いた後に、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしていましたか



4 中学校数学の結果分析

1 令和8年度調査結果の集計値

中学校数学	生徒数	平均正答数 / 設問数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
香川（公立）	6,943	9.1 / 16	57	10.0	4.6
全国（公立）	842,491	9.1 / 16	57 (57.0)	10.0	4.6



2 令和4年度～8年度の県と全国の調査結果

中学校数学					
調査年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
香川（公立） 平均正答率（%）	55	53	53	49	57
全国（公立） 平均正答率（%）	51 (51.4)	51 (51.0)	53 (52.5)	48 (48.3)	57 (57.0)
香川と全国との差 (pt)	4	2	0	1	0

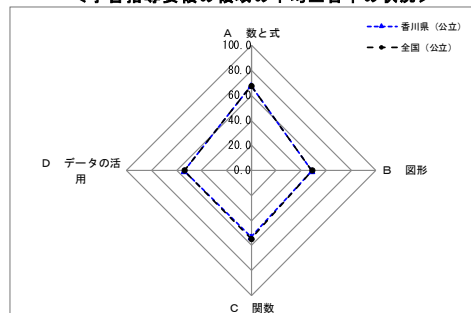
3 令和4～8年度の領域別調査結果

中学校数学					
学習指導要領の領域		数と式	図形	関数	データの活用
令和八年度	香川（公立） 平均正答率（％）	67.6	48.5	53.3	54.0
	全国（公立） 平均正答率（％）	67.8	48.7	54.8	53.5
	香川と全国との差 （pt）	▲0.2	▲0.2	▲1.5	0.5
令和七年度	香川（公立） 平均正答率（％）	43.2	47.8	48.7	59.0
	全国（公立） 平均正答率（％）	43.5	46.5	48.2	58.6
	香川と全国との差 （pt）	▲0.3	1.3	0.5	0.4
令和六年度	香川（公立） 平均正答率（％）	52.8	39.9	60.7	55.6
	全国（公立） 平均正答率（％）	51.1	40.3	60.7	55.5
	香川と全国との差 （pt）	1.7	▲0.4	0.0	0.1
令和五年度	香川（公立） 平均正答率（％）	64.4	34.8	51.9	52.3
	全国（公立） 平均正答率（％）	63.0	33.2	51.2	48.5
	香川と全国との差 （pt）	1.4	1.6	0.7	3.8
令和四年度	香川（公立） 平均正答率（％）	64.8	44.5	47.2	57.8
	全国（公立） 平均正答率（％）	57.4	43.6	43.6	57.1
	香川と全国との差 （pt）	7.4	0.9	3.6	0.7

4 問題別調査結果【数学】

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
			香川(公立)	全国(公立)
全体		16	57	57.0
学習指導要領の 領域	A 数と式	5	67.6	67.8
	B 図形	4	48.5	48.7
	C 関数	3	53.3	54.8
	D データの活用	4	54.0	53.5
評価の観点	知識・技能	12	62.9	63.0
	思考・判断・表現	4	38.2	39.1
	主体的に学習に取り組む態度	0		
問題形式	選択式	3	59.4	59.3
	短答式	9	64.0	64.2
	記述式	4	38.2	39.1

＜学習指導要領の領域の平均正答率の状況＞



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			A 数と式	B 図形	C 関数	D データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	香川(公立)	全国(公立)	香川(公立)	全国(公立)
1	2月3日のA市の最高気温が最低気温より何℃高くなったかを書く	具体的な場面において、正の数と負の数を用いて変化や状況を表すことができるかどうかをみる	1(1) ア(ウ)				○				○		84.6	85.7	1.3	0.6
2	$7x + 9 - 5x + 7x^2 + 2x$ から、 $7x$ の同類項をすべて書く	同類項の意味を理解しているかどうかをみる	2(1) ア(ア)				○				○		73.4	70.5	2.8	2.2
3	四角形PQRSにおいて、PS平行QRを示すための根拠となる二つの角を書く	2直線が平行になるための条件を理解しているかどうかをみる	2(1) ア(ア)				○				○		52.2	49.1	4.1	2.8
4	反比例の表において、xの値が-3のときのyの値を求める	反比例の関係を表す表の特徴を捉えて、xの値に対応するyの値を求めることができるかどうかをみる			1(1) ア(イ)		○				○		53.1	55.3	1.8	1.1
5	大小二つのさいころを同時に投げるとき、大きいさいころの目が6で小さいさいころの目が1である確率を求める	起こり得る場合を樹形図や二次元の表を利用するなどして整理し、確率を求めることができるかどうかをみる			2(2) ア(イ)		○				○		58.5	60.2	6.0	4.8
6(1)	選んだ2数が3と6のときについて、陸斗さんの予想が成り立つことを示す式を書く	問題場面における考察の対象を明確に捉えているかどうかをみる	2(1) ア(エ)				○				○		71.0	73.2	7.3	6.6
6(2)	陸斗さんの予想がいつでも成り立つことを説明するための方針を完成するために、当てはまるものを選ぶ	事柄が成り立つ理由を文字を使って説明するための方針を立てることができるかどうかをみる	2(1) ア(ウ)				○				○		65.2	65.0	0.9	0.6
6(3)	手順にしたがってできたAとBについて、 $A-B$ の値がどんな数になるかを、選んだ2数の差に着目して説明する	統合的・発展的に考え、事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる	2(1) イ(イ)				○					○	43.6	44.6	27.0	26.5
7(1)	動画の時間とデータ量の関係を表すグラフにおいて、点Cの座標を書く	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができるかどうかをみる			1(1) ア(ウ)		○				○		74.1	75.2	7.3	5.6
7(2)	データ量が1000MBになるときの動画の時間がおよそ何秒になるかを求める方法を説明する	数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる			1(1) イ(イ)			○				○	32.8	33.9	41.4	39.6
8(1)	$\angle AOB$ の大きさが a° のとき、 $\angle POB$ の大きさを a を用いた式で書く	具体的な事象において、考察の対象となる角を的確に捉えることができるかどうかをみる	1(1) ア(ア)				○				○		60.5	62.5	9.7	9.0
8(2)	図1において、 $AB=AP$ 、 $OB=OP$ ならば $\angle AOB=\angle AOP$ であることを、三角形の合同を基にして証明する	筋道を立てて考え、証明することができるかどうかをみる	2(2) イ(イ)					○				○	44.4	46.1	26.1	22.2
8(3)	図2において、証明する事柄における仮定となる辺や角の関係を選ぶ	具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすことができるかどうかをみる	2(2) ア(イ)				○				○		36.9	37.1	1.2	1.0
9(1)	全校生徒の睡眠時間の度数分布表において、最小の階級から6時間以上7時間未満の階級までの累積度数を求める	累積度数の意味を理解しているかどうかをみる			1(1) ア(ア)		○				○		49.0	46.0	14.3	14.3
9(2)	学年別の睡眠時間について、学年別睡眠時間の箱ひげ図から読み取れることとして正しいものを選ぶ	箱ひげ図と四分位数の対応について理解しているかどうかをみる			2(1) ア(ア)		○				○		76.3	75.8	0.8	0.7
9(3)	「就寝時刻が23時より前の生徒と比べて、23時以降の生徒の方が睡眠時間が短い傾向にある」と主張できる理由を、悠真さんが調べたことの二つの度数分布多角形の形と位置を比較して説明する	データの傾向を的確に捉え、判断の理由を度数分布多角形の特徴を基に説明することができるかどうかをみる			1(1) イ(ア)			○				○	32.3	31.9	29.7	28.9

■正答率が全国より 3 pt 以上高い問題

【中学校数学】（全 16 問中 2 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
3	四角形 P Q R S において、P S 平行 Q R を示すための根拠となる二つの角を書く	図形	知技	短答	52.2	4.1	3.1
9(1)	全校生徒の睡眠時間の度数分布表において、最小の階級から 6 時間以上 7 時間未満の階級までの累積度数を求める	デ活	知技	短答	49.0	14.3	3.0

■正答率が全国より 3 pt 以上低い問題

【中学校数学】（全 16 問中 0 問）

なし

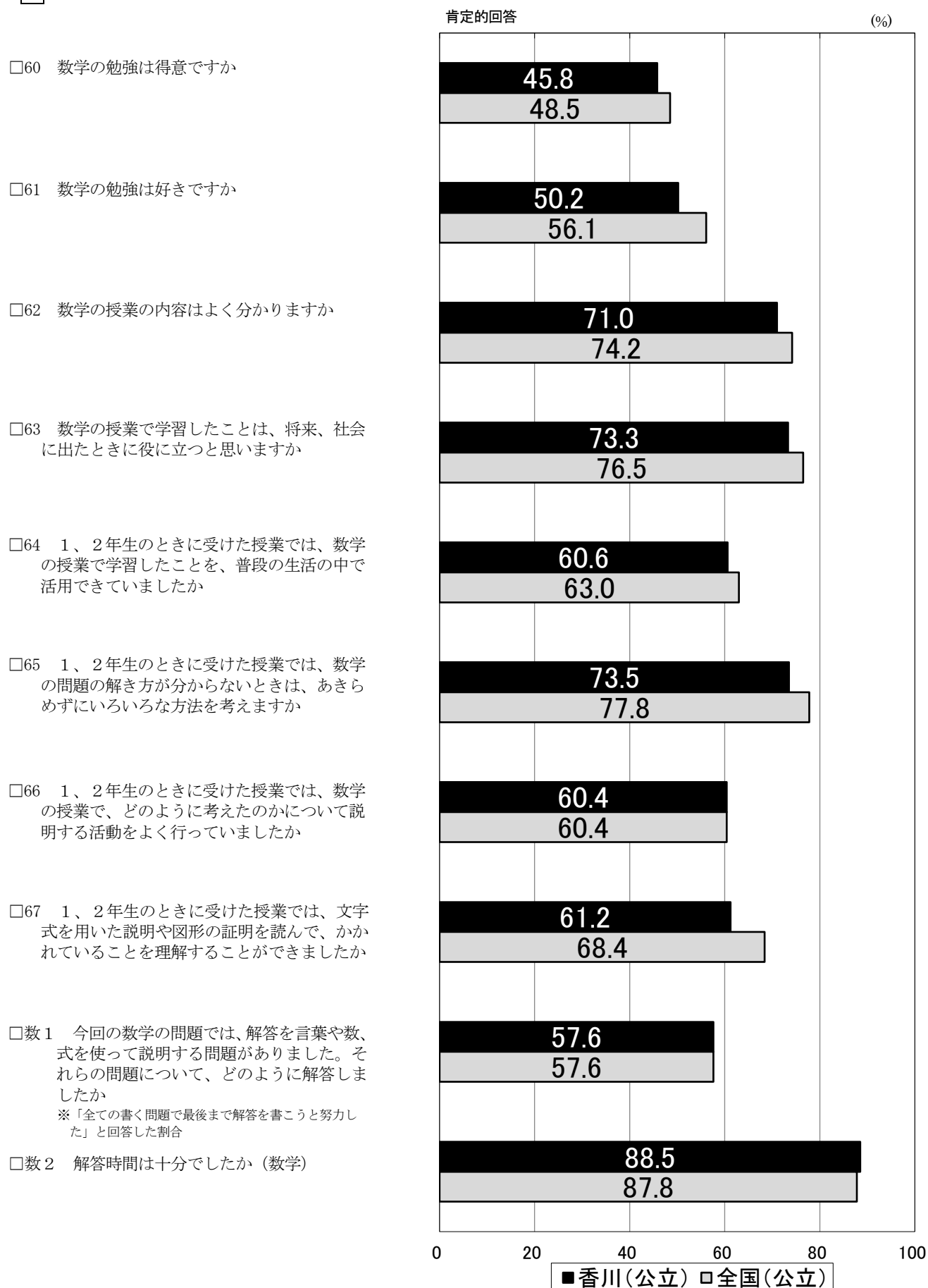
■正答率が低い問題（50%未満）

【中学校数学】（全 16 問中 6 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
9(3)	「就寝時刻が 2 3 時より前の生徒と比べて、2 3 時以降の生徒の方が睡眠時間が短い傾向にある」と主張できる理由を、悠真さんが調べたことの二つの度数分布多角形の形と位置を比較して説明する	デ活	思判表	記述	32.3	29.7	0.4
7(2)	データ量が 1 0 0 0 MB になるときの動画の時間がおよそ何秒になるかを求める方法を説明する	関数	思判表	記述	32.8	41.4	▲1.1
8(3)	図 2 において、証明する事柄における仮定となる辺や角の関係を選ぶ	図形	知技	選択	36.9	1.2	▲0.2
6(3)	手順にしたがってできた A と B について、 $A - B$ の値がどんな数になるかを、選んだ 2 数の差に着目して説明する	数式	思判表	記述	43.6	27.0	▲1.0
8(2)	図 1 において、 $AB = AP$ 、 $OB = OP$ ならば $\angle AOB = \angle AOP$ であることを、三角形の合同を基にして証明する	図形	思判表	記述	44.4	26.1	▲1.7
9(1)	全校生徒の睡眠時間の度数分布表において、最小の階級から 6 時間以上 7 時間未満の階級までの累積度数を求める	デ活	知技	短答	49.0	14.3	3.0

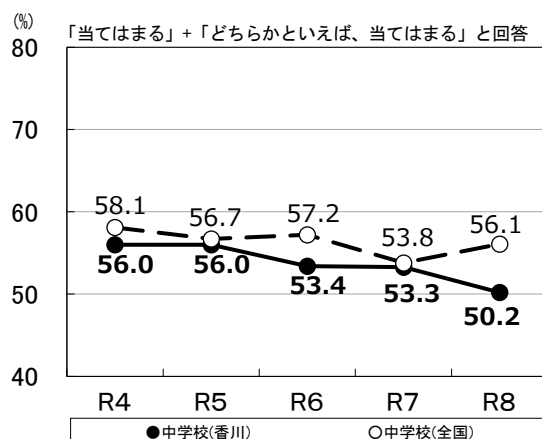
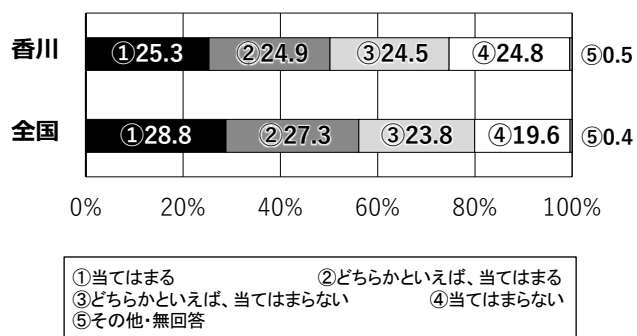
【領域】	【評価観点】	【問題形式】
数と式 図形 関数 データの活用	数式 図形 関数 デ活	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に取り組む態度
	知技 思判表 主体	選択式：選択 短答式：短答 記述式：記述

5 中学校数学に関わる質問の全国との比較

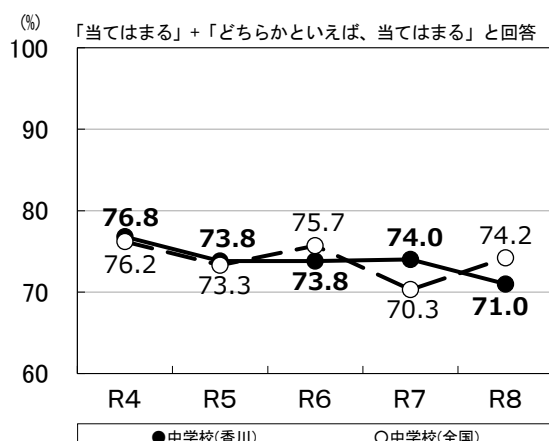
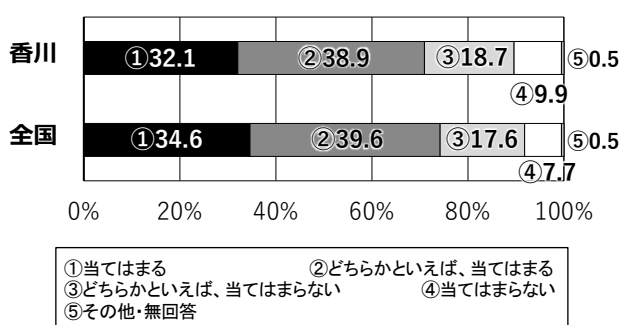


※肯定的な回答とは、回答選択肢1+2を指す。(回答選択肢一覧…P55)

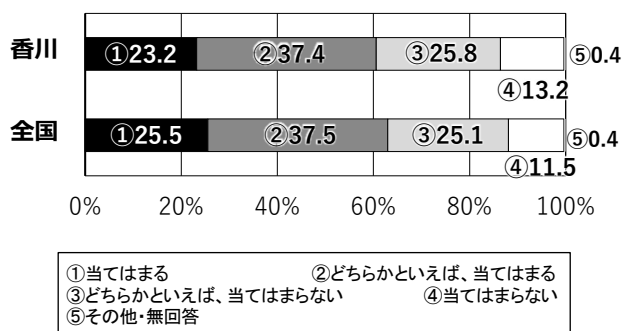
□61 数学の勉強は好きですか



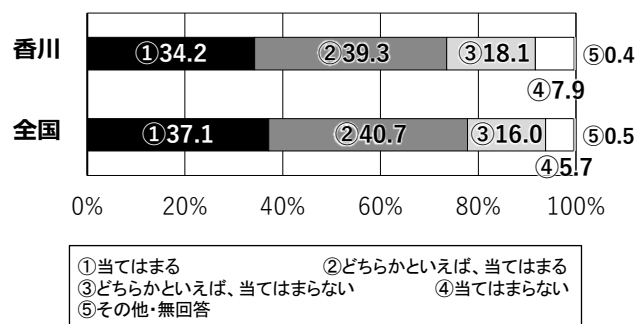
□62 数学の授業の内容はよく分かりますか



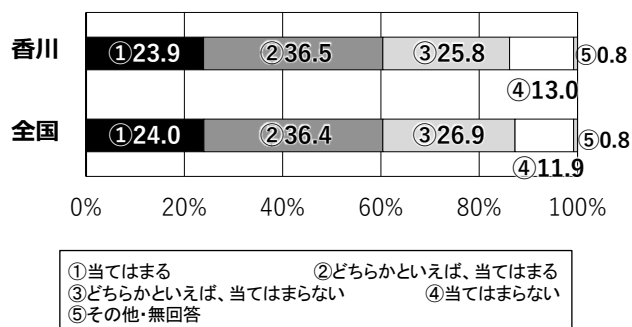
□64 数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていましたか



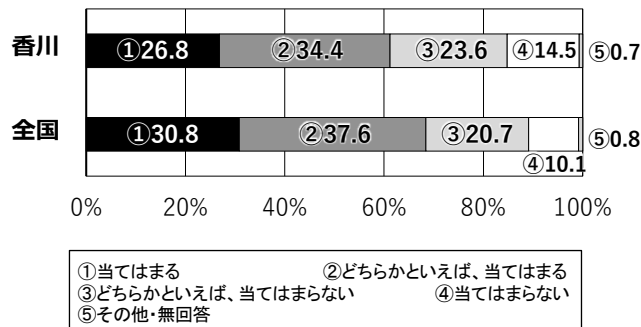
□65 数学の問題の解き方が分からないときは、あらかじめいろいろな方法を考えましたか



□66 数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていましたか



□67 文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができましたか



5 中学校英語の結果分析

1 令和8年度調査結果の集計値

■令和8年度平均正答数集計値

中学校英語3技能	生徒数	平均正答数 / 設問数	標準偏差
香川（公立）	6,967	3.5 / 7	2.1
全国（公立）	839,203	3.7 / 7	2.1

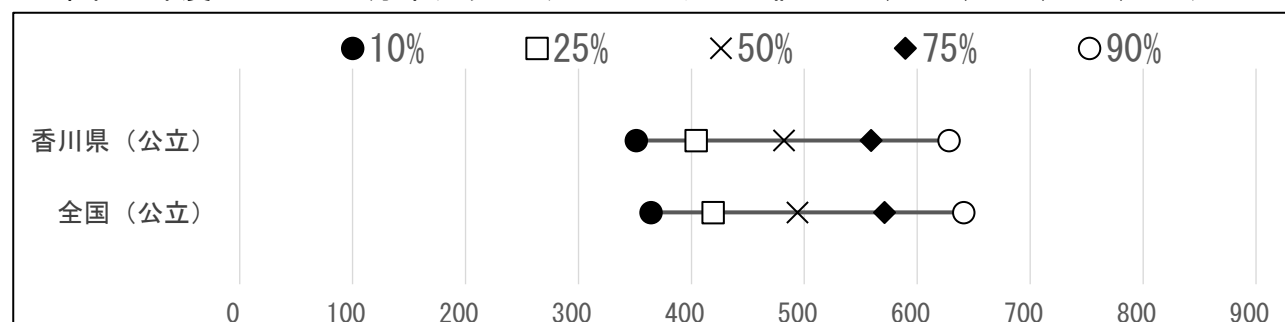
■令和8年度技能別平均正答数集計

中学校英語3技能	聞くこと	読むこと・書くこと
香川（公立）	1.1 / 2	2.4 / 5
全国（公立）	1.2 / 2	2.5 / 5

■令和8年度IRTスコアの集計値

中学校英語	平均IRT スコア	標準偏差	パーセンタイル値				
			10%	25%	50%	75%	90%
香川（公立）	486	113.4	351	404	482	559	628
全国（公立）	499	113.7	364	419	494	571	641

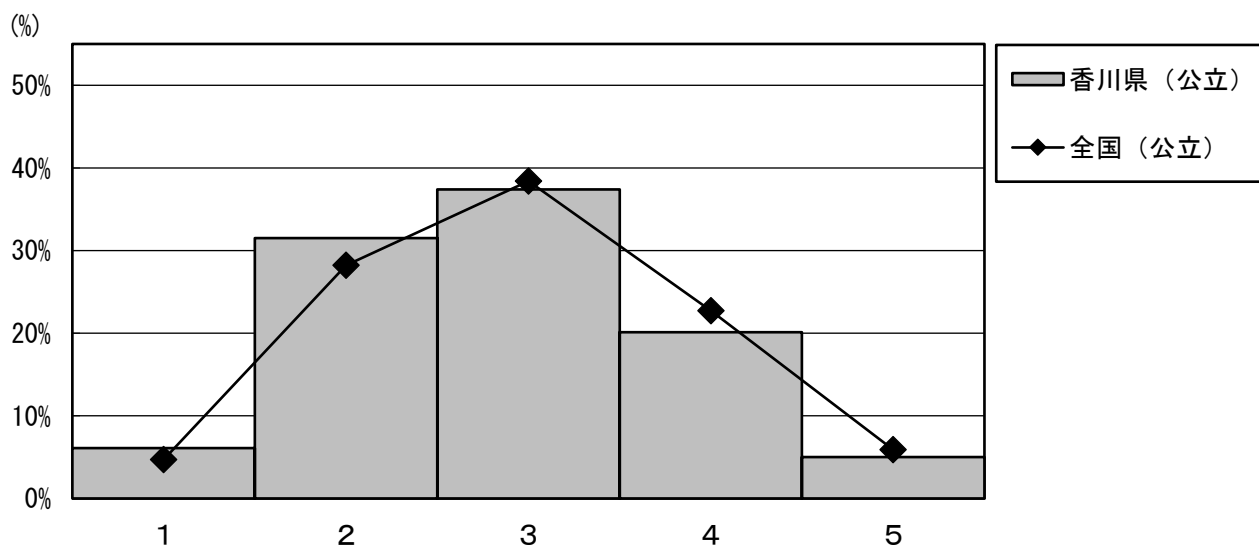
■令和8年度IRTスコア分布グラフ（パーセンタイル値：10%、25%、50%、75%、90%）



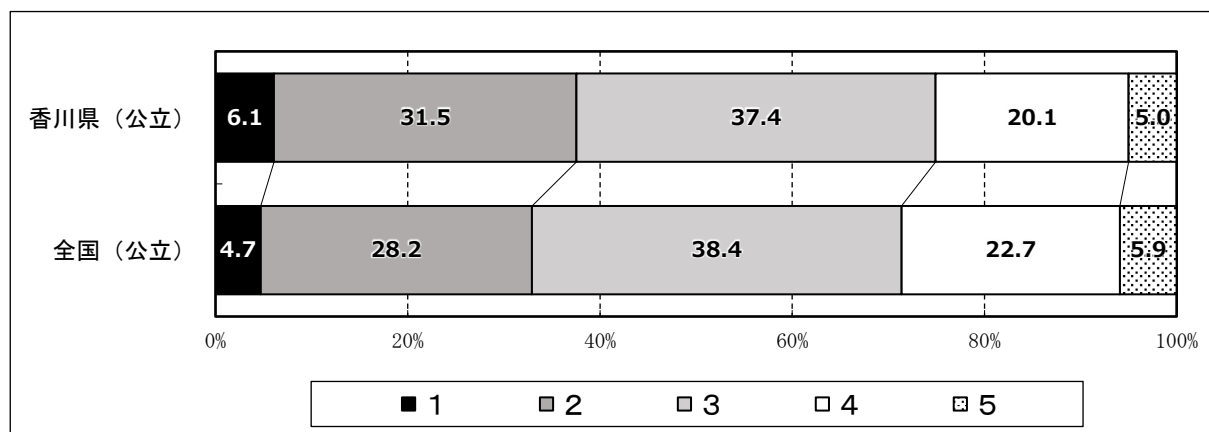
■令和8年度 IRT バンド集計値

IRT バンド	生徒数	割合 (%)	
	香川 (公立)	香川 (公立)	全国 (公立)
5	347	5.0	5.9
4	1,397	20.1	22.7
3	2,607	37.4	38.4
2	2,193	31.5	28.2
1	423	6.1	4.7

■令和8年度 IRT バンド分布グラフ（横軸：IRT バンド 縦軸：割合）



■令和8年度 IRT バンド分布比較



2 問題別調査結果【英語】

問題別集計結果（公開問題）

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式		正答率(%)		無解答率(%)		問題の難易度	対象生徒数		
			(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと 【やり取り】	(4) 話すこと 【発表】	(5) 書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式／口述式	記述式／口述式	香川 （公立）	全国 （公立）	香川 （公立）		全国 （公立）	香川 （公立）	全国 （公立）
1	注文の場面での店員と客の会話を聞き、客が注文したものを選択する	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる	○※					○			○			57.6	60.2	0.2	0.2	4	6,967	839,203
2	ショッピングセンターでのアナウンスを聞き、行くべき階を選択する	日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる	ア						○		○			75.3	78.5	0.1	0.1	3	2,342	287,687
3	学校見学についての説明を聞き、行くべき場所を選択する	日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる	ア						○		○			72.1	76.0	0.2	0.1	3	2,324	275,718
4	職場体験についての発表を聞き、その後に示される3枚の絵を体験した順になるように選択する	日常的な話題について、話を聞き、概要を捉えることができるかどうかをみる	イ						○		○			38.8	43.8	0.6	0.3	4	2,301	275,798
5	住みやすいまちづくりについての発表を聞き、話し手が最も伝えたいことを選択する	社会的な話題について、話を聞き、要点を捉えることができるかどうかをみる	ウ						○		○			51.0	55.6	0.3	0.2	4	6,967	839,203
6	文章を読み、グラフの空所に入る学校行事を選択する	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる	○※					○			○			64.0	67.3	1.0	1.1	3	6,967	839,203
7	誕生日パーティーに関するメールを読み、最も適切な時刻を選択する	日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる	ア						○		○			69.5	72.4	0.1	0.1	3	2,348	288,327
8	友達からのメッセージを読み、相手が示した条件に合うウェブサイトを選択する	日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる	ア						○		○			54.9	63.8	0.2	0.1	3	2,327	275,477
9	物語を読み、物語全体を通した登場人物の気持ちの変化を表したものをを選択する	日常的な話題について、短い文章を読み、概要を捉えることができるかどうかをみる	イ						○		○			45.5	49.0	0.0	0.1	5	2,292	275,399
10 (1)	インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝えたいことを選択する	社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる	ウ						○		○			41.7	47.5	0.2	0.2	4	6,967	839,203
10 (2)	インターネットの使用に関して読んだことについて、考えとその理由を書く	社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる					ウ		○			○	24.4	27.8	13.6	14.6	5	6,967	839,203	
11 ①	与えられた情報に基づいて、留学生の昨日の出来事を説明する英文を書く	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる					ア	○			○			56.7	58.9	2.8	2.5	3	6,967	839,203
11 ②	与えられた情報に基づいて、留学生の昨日の出来事を説明する英文を書く	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる					ア	○			○			49.9	52.7	3.3	3.0	3	6,967	839,203
12	中学生になってからの思い出を1つ取り上げ、そこで体験したことと感想を書く	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる					イ		○			○	46.8	47.5	8.3	8.7	4	2,340	288,219	
13	留学生との交流会で一緒にしたいことを1つ取り上げ、その理由を書く	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる					イ		○			○	42.8	44.0	11.3	9.3	4	2,327	275,477	
14	学校で普段行うことを1つ取り上げ、それについての説明を書く	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる					イ		○			○	28.7	27.8	13.5	14.2	4	2,300	275,507	

※「学習指導要領の領域」における「○」は、五つの領域別の目標に分類されない「知識及び技能」を示している。

■正答率が全国より 3pt 以上高い問題

【中学校英語】（全 16 問中 0 問）

なし

■正答率が全国より 3pt 以上低い問題

【中学校英語】（全 16 問中 9 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
8	友達からのメッセージを読み、相手が示した条件に合うウェブサイトを選択する	読む	思判表	選択	54.9	0.2	▲8.9
10(1)	インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝えたいことを選択する	読む	思判表	選択	41.7	0.2	▲5.8
4	職場体験についての発表を聞き、その後に示される 3 枚の絵を体験した順になるように選択する	聞く	思判表	選択	38.8	0.6	▲5.0
5	住みやすいまちづくりについての発表を聞き、話し手が最も伝えたいことを選択する	聞く	思判表	選択	51.0	0.3	▲4.6
3	学校見学についての説明を聞き、行くべき場所を選択する	聞く	思判表	選択	72.1	0.2	▲3.9
9	物語を読み、物語全体を通した登場人物の気持ちの変化を表したものを選択する	読む	思判表	選択	45.5	0.0	▲3.5
10(2)	インターネットの使用に関して読んだことについて、考えとその理由を書く	書く	思判表	記述	24.4	13.6	▲3.4
6	文章を読み、グラフの空所に入る学校行事を選択する	読む	知技	選択	64.0	1.0	▲3.3
2	ショッピングセンターでのアナウンスを聞き、行くべき階を選択する	聞く	思判表	選択	75.3	0.1	▲3.2

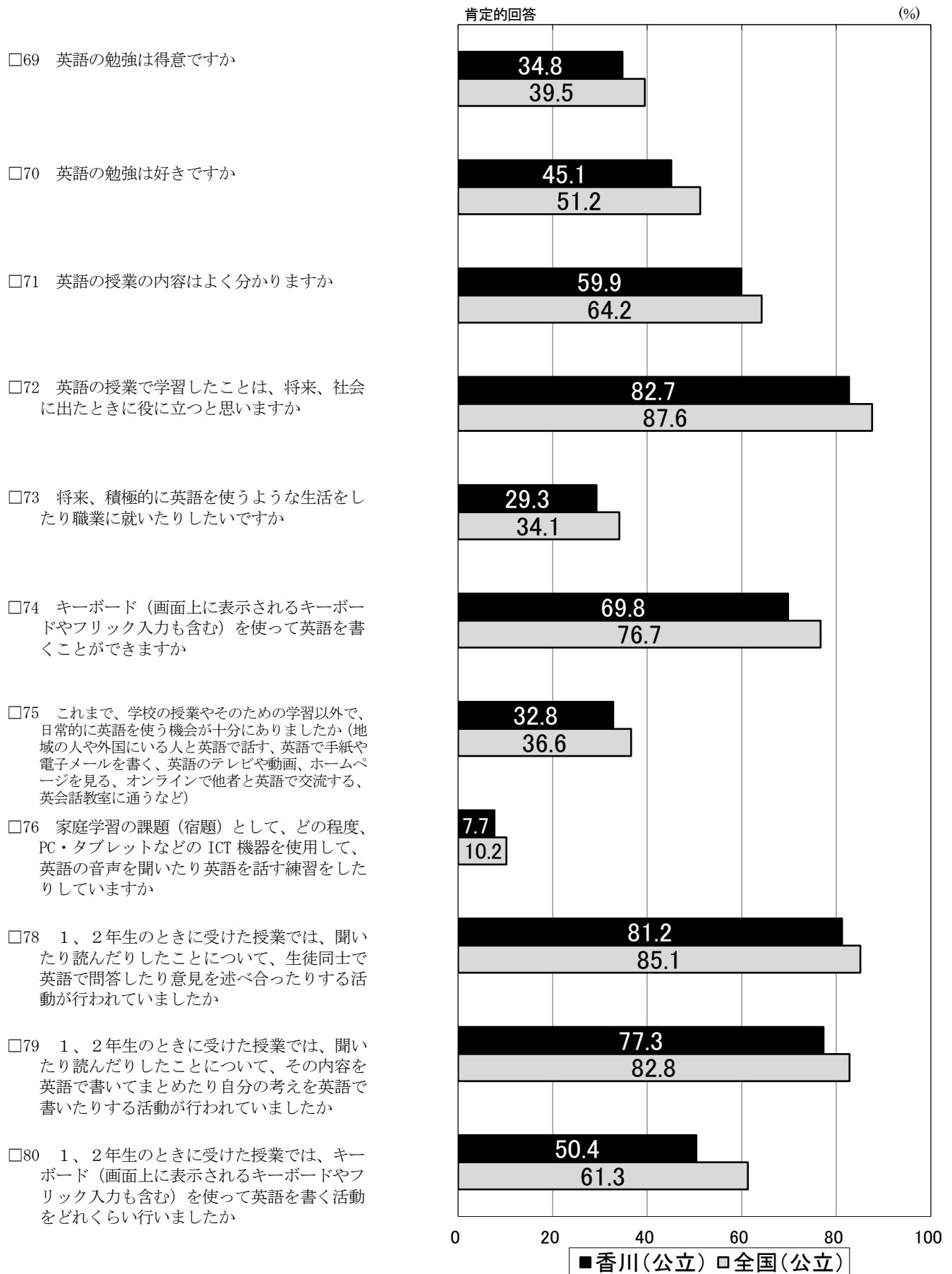
■正答率が低い問題（50%未満）

【中学校英語】（全 16 問中 8 問）

問題番号	問題の概要	領域	評価観点	問題形式	香川正答率(%)	香川無解答率(%)	全国の正答率との差(pt)
10(2)	インターネットの使用に関して読んだことについて、考えとその理由を書く	書く	思判表	記述	24.4	13.6	▲3.4
14	学校で普段行うことを 1 つ取り上げ、それについての説明を書く	書く	思判表	記述	28.7	13.5	▲0.9
4	職場体験についての発表を聞き、その後に示される 3 枚の絵を体験した順になるように選択する	聞く	思判表	選択	38.8	0.6	▲5.0
10(1)	インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝えたいことを選択する	読む	思判表	選択	41.7	0.2	▲5.8
13	留学生との交流会で一緒にしたいことを 1 つ取り上げ、その理由を書く	書く	思判表	記述	42.8	11.3	▲1.2
9	物語を読み、物語全体を通した登場人物の気持ちの変化を表したものを選択する	読む	思判表	選択	45.5	0.0	▲3.5
12	中学生になってからの思い出を 1 つ取り上げ、そこで体験したことと感想を書く	書く	思判表	記述	46.8	8.3	▲0.7
11②	与えられた情報に基づいて、留学生の昨日の出来事を説明する英文を書く	書く	知技	短答	49.9	3.3	▲2.8

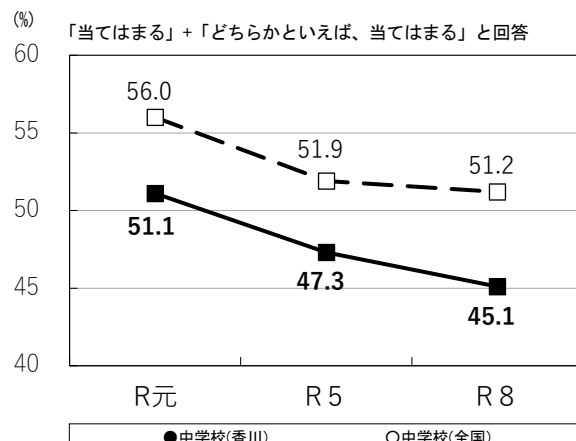
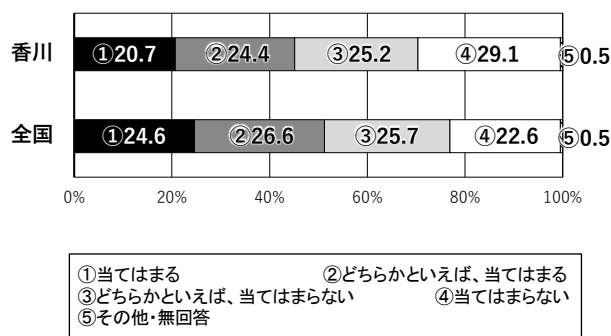
【領域】	【評価観点】	【問題形式】
聞くこと : 聞く 読むこと : 読む 書くこと : 書く	知識・技能 : 知技 思考・判断・表現 : 思判表 主体的に取り組む態度 : 主体	選択式 : 選択 短答式 : 短答 記述式 : 記述

3 中学校英語に関わる質問の全国との比較

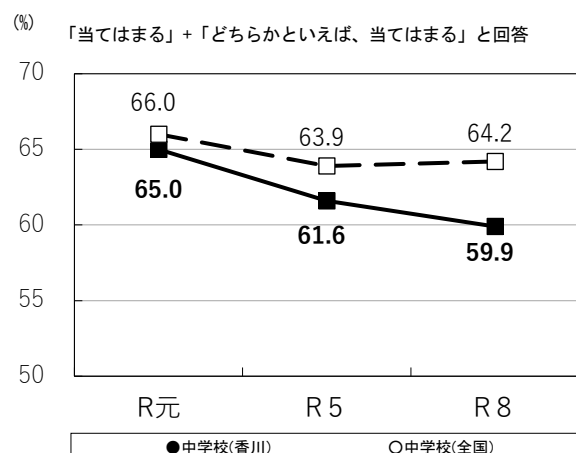
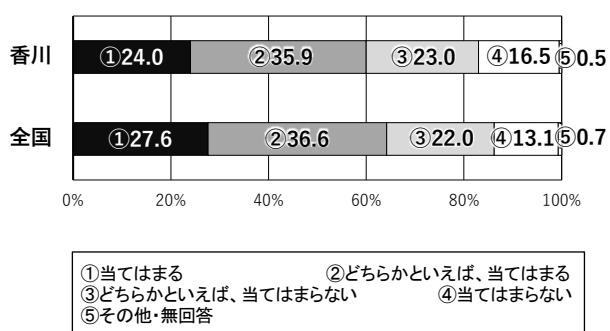


※肯定的な回答とは、回答選択肢 1 + 2 を指す。（回答選択肢一覧…P55）

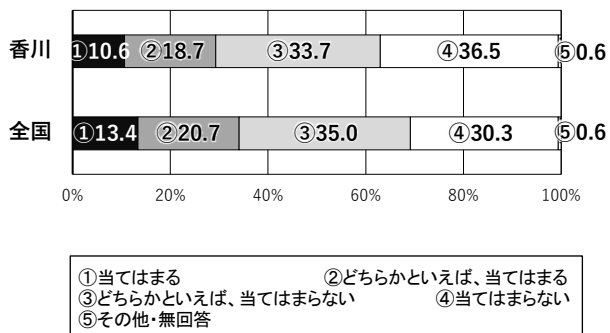
□70 英語の勉強は好きですか



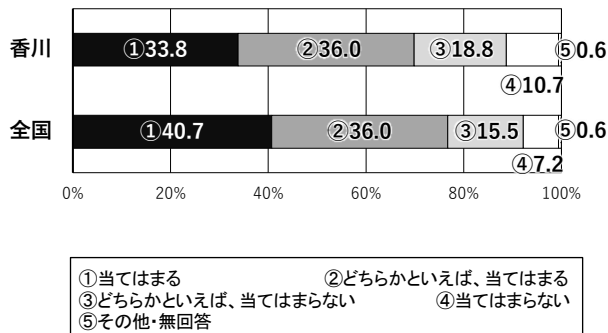
□71 英語の授業の内容はよく分かりますか



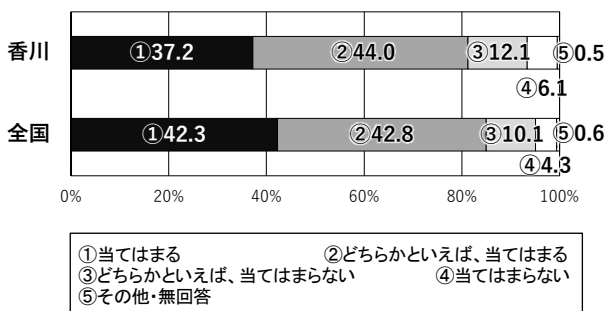
□73 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいですか



□74 キーボード（画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む）を使って英語を書くことができますか



□78 1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていましたか



□79 1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていましたか

